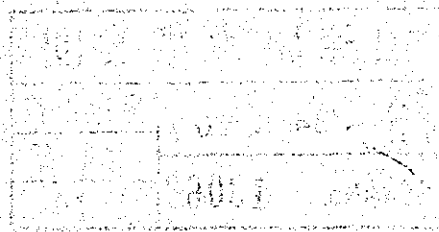


本部

# 営農ハンドブック

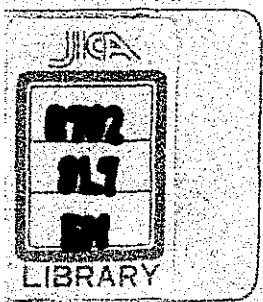
＝ 初 版 ＝

1972年 1月 20日



海外移住事業団 サンタクルス支部

サンファン試験農場



国際協力事業団	
受入 月日 '84. 8. 20	R702
登録No. 13063	81.7
	EM

## はじめに

本冊子は 東京本部から 現地指導員むぎの営農ハンドブック作成の指示があったのを機に作成したものである。

この種 指導書は普及活動にあたり、当然具備されているものではあるが、一たん作成してみると、あまりにも資料にとぼしく、まとめに極めて苦労した。

害虫の発生予察一つ例にとってみても、一般的な害虫は判断はつくが、このような熱帯地方においては、はたしてその害虫は日本の孵化回数と同じと判断してよいものか、移住地内の土壌介布状態はどうなっているのか、雨期になるとどのあたりが何れまで地下水位があがってくるのか、一方サンタクルスやラパスにおける各作物の消費ポテンシャルはどうなっているのか、輸出においても新規作物はどのように輸出したら、より早利、より高価に販売できるか等々。しかし未知の国で、殆んど資料のないゼロの状態の中から、貧しくともこのような一応の冊子ができたことは諸先輩の業績があったからにはほかならない。

長年の試験場の試験成績や気象表をもとに、幾々の僅かな経験をもって、本冊子を一応まとめてみたが、まだまだ不明な点が多く、決して満足してまとめあげたものではない。とりあえず初版とするが、研究を重ね毎年不備な点を補填してゆきたい。

本冊子は支部、石沢登志雄職員と分担して作成したものである。

JICA LIBRARY



1040463[0]

1972年 1月 20日

海外移住事業団 サンタクルス支部

サンファン試験農場長

宮川 清 忌

# 目次

	ページ
肥料	1
農薬	2
大農具	7
小農具	13
その他の資材	14
運物施設	17
役畜飼養	18
農畜産物価格変動	19
資産評価標準	20
作物	21
稻	21
大豆 表作	25
パイナップル	28
ポンカン	29
トウモロコシ	31
エト	32
ギネア	33
ha当り栽培慣行	
稻 人丁 中心	34
稻 機械 中心	36
大豆 人丁 中心	37
大豆 機械 中心	38
パイナップル 人丁 中心	39
ポカン 6年未満	41
ポカン 6年以上	42
マイル 人丁 中心	43
エト 人丁 中心	44
牧草 人丁 中心	45
ha当り生産費	
陸稻 人丁 中心	46
陸稻 機械 中心	47
大豆 人丁 中心	48
大豆 機械 中心	49
パイナップル 1年目	50
パイナップル 2年目	51
ポカン 1~2年目	52
ポカン 6年以上	53
マイル 人丁 中心	54
エト 1年目	55
牧草 1年目	56
サンファン移住地気象状況	57



調査場所: サンタクルス市

調査年月: 1972.1.5

換算レート: 1:1567円 № 1

# 農 薬

区分	農薬名	製造国	入手の 難易	販売の 単位	単 価		調 合 法	適 用 病 虫 害
					規 定 貨	円 貨		
殺	デアレックSP80	BAYER ドイツ	易		箱		水和 0.2	みかん類のラガレタ
	1Kg入箱	〃	〃	Kg	72	1,848	0.15~0.2%	とろろこし、箱天豆等 ラガレタ、臭ばえ
	25Kg入袋	〃	〃	Kg	67	1,720	0.1~0.2%	スウミドリ等のラガレタ
	(BAYER)						0.2%	夜盗虫
							0.15%	野蚕のラガレタ
								(接触中毒性)
殺	フオリドルM40	ドイツ	易				0.35~0.7l/ha	アブラマ類
	250cc入 Fco	〃	〃	Fco	25	642	0.5~1.0l/ha	アブラ虫、トリップスの類
	500cc入 〃	〃	〃	Fco	42	1,078		青虫、夜盗虫の類
	1l入 〃	〃	〃	l	65	1,669		
	25l入 〃	〃	〃	l	55	1,412		
	50l入 〃	〃	〃	l	50	1,284		
(BAYER)							(接触中毒性)	
虫	フオリドル粉 25%	ドイツ	易				8~20Kg/ha	陸稻の青虫の類
	500g入 〃	〃	〃	g	8	205		アブラ虫の類
	25Kg入 〃	〃	〃	Kg	9	231		環 (Cepa)
	(BAYER)							(接触中毒性)
殺	グサチオン	ドイツ	易					
	250cc入 Fco			Fco	27	693	100~150cc/100l	棉のあぶら虫、トリップス
	500cc 〃			〃	47	1,206		アガロ類
	1l 〃			l	70	1,797	150~200cc/100l	ラガレタの類
	(BAYER)						100~200cc/100l	大豆の青虫類
							100~300cc/100l	柑橘類のあぶら虫 トリップス、カガハラ虫の類
							(浸透性)	
殺	マツストックSR25%	ドイツ	易				0.1%	あぶら虫、トリップス
	30cc入 Fco	〃	〃	Fco	12	308		アガロの類、ハダの類
	100cc入 Fco	〃	〃	Fco	18	462		
	500cc入 Fco	〃	〃	Fco	68	1,746		
	1l入 Fco	〃	〃	Fco	122	3,132		
(BAYER)							(浸透性)	

(注) 農薬名下の( )内は取扱商社名である。

調査場所：サンタクルス市

調査年月：1972.1.5

換算レート：\$b/25.47円 No. 2

# 農 薬

区分	農薬名	製造国	入手の 難易	販売の 単位	単 価		調 合 法	適 用 病 虫 害
					現 地 貨	円 貨		
虫	Wピットド50% 250cc入Fco 500cc入 1ℓ (BAYER)	ドイツ	易		\$b.		0.15~0.20% 0.10% 0.1~0.15% (浸透性)	柑橘、柿等の実ばえ 大豆のラガルタの類 アブラ虫、トリップス 実ばえ
	セビン35 25kg入袋 (GRACE)	USA	易	袋	1,000.	25,670.	1.0~1.5kg/ha 1.5~2.5kg/ha (接触中毒性)	カイガラ虫、あぶら虫の類 グサノの類、かみエの類
	アルドリン25% (GRACE)	オランダ	易	ℓ	39.	1001	8ℓ~10ℓ/ha 600~900cc/ha 1½~2ℓ/ha (接触中毒性)	土壌虫殺虫用 バッタ類 グサノの類
	インドリン19.5% (GRACE)	アルゼンチン	易	20ℓ缶	500.	12,835	500倍液にて撒布 (接触中毒性)	
	マラチオン50% (GRACE)	オランダ	易	ℓ	41.	1,052.	125cc/水100ℓ 200cc/水100ℓ 250cc/水100ℓ (接触中毒性)	あぶら虫の類 ダニ類 カイガラ虫類
	リロチオンM40 (GRACE)	オランダ	易	ℓ	39	1,001	1~2ℓ/ha 2ℓ/ha (接触中毒性)	棉のピクード、トリップス 葉ダニ、テンチエ等 グサノ類
	δ-BHC12% 25kg入袋 (GRACE)		易	袋	140.	3,594	60~80g/水100ℓ 100g/水100ℓ ¼kg/ha (接触中毒性)	トリップス アブラ虫の類
	メチルパラチオン (GRACE)	スイス	易	ℓ	50	1,284.	500~1000cc/ha (接触中毒性)	ピクード、青虫
	ヌバクロン (COBANA)	スイス	易	ℓ	80.	2,054	200~500g/ha 300~600g/ha (浸透性)	ダニ類、テンチエ、アブラ虫 ハエ類、トリップス ピクードの類、青虫類 夜盗虫、ハエの類

(注) 農薬名下の( )内は取扱商社名である。

# 農 薬

調査場所：サンタクルス市

調査年月：1971.1.5

換算レート：\$b/25.27円 No. 3

区分	農薬名	製造国	入手の 難易	販売の 単位	単 価		調 合 法	適 用 病 虫 害
					現地貨	円貨		
殺 虫	DDT (GRACE)		易				400倍	
	ダイメクロン (COBANA)	スイス	易	ℓ	\$b. 60.	1,540	200~300g/ha 200~400g/ha 500~800g/ha 900~1,200g/ha (浸透性)	トリップス、テントウムシ、ハエ 米の2化3化メダ、青虫 の類、ハエ、アラバーマ 棉の青虫、夜盗虫類 棉のハダニ、ネダニの類
	ヌバノン (COBANA)	スイス	難	ℓ	125	3,209	500~750g/ha 500~1,000g/ha (浸透性)	テントウムシ、アブラ虫 グサノの類 夜盗虫
	カルビクロン (COBANA)	スイス	難	ℓ	72	1,848	100g/ha 200~500g/ha 300~600g/ha 500~1,000g/ha (浸透性)	臭ばえ(果樹) テントウムシ、白バエ ダニ類、あぶり虫 ヒクワード、トリップス 青虫の類、メイ虫 夜盗虫、ゴルゴホ
殺 菌	アソドリン 100ℓ入 (SERVICIO AGRICOLA COMERCIAL)	USA	易	缶	8,000.	205,360	120~150g/ha (浸透性)	葉ダニ、青ダニ、アブ ラ虫、トリップス、青虫 の類(ラゴルタ)
	アントラコール (BAYER)	BAYER ドイツ	易	kg	47	1,206	200~300g/水100ℓ (有機窒素、硫黄合剤)	瘧カ病、炭疽病、黒点病 カビダニ、カビ病、縮葉病 胡麻色斑点病、腐敗病 幹紋病、斑病 シガトカ病、灰色カビ病 うどん粉病
	セラサンセヨ 1kg入箱	ドイツ	易	kg	45	1,155.	種子消毒、種子144/100g (注) 44=ミタール=46kg	炭疽病、黒点病 いもち病、斑病

(注) 農薬名下の( )内は取扱商社名である。



# 農 薬

調査場所：サントクルス市

調査年月：1972.1.5

換算レート：\$25.26円 № 4

区分	農薬名	製造国	入手の 難易	販売の 単位	単 価		調 合 法	適 用 病 虫 害
					現地貨	円 貨		
殺	25Kg入缶 (BAYER)			Kg	36.	924.	(水銀剤)	
	クワラビット、アスル (BAYER)	ドイツ	易	Kg	45.	1,155.	300~400g/水100ℓ	果樹類の痘癩病、黒点病 炭疽病、輪紋病、ツグドカ (斑葉)病
							300~500g/水100ℓ 500g / 水100ℓ (銅 剤)	ス竹の炭疽病、葉枯病 黒べと病
菌	ロナコール 1Kg入箱 25Kg入袋 (BAYER)	ドイツ	易	Kg Kg	28 25	719 642	0.2~0.25%	黒点病、斑点病 うどん粉病
	ビロブラウン (COBANA)	スイス	難	ℓ	58. <sup>50</sup>	1,502.	0.4%	黒点病、灰色カビ 斑点病、サビ病 露菌病、うどん粉病
剤	モレスタン 100g入箱 250g入箱 1Kg入箱 5Kg入袋 (BAYER)	ドイツ	易	箱 〃 Kg Kg	19. <sup>50</sup> 〃 154 142	501. 1,104. 3,953. 3,645.	0.03~0.05% 0.1%	露菌病(果樹) ダニ類
	アガリオル6% (BAYER)						250g/水100ℓ	
	クワラビット0b21 (BAYER)	ドイツ	易	Kg	45.	1,155.	200~400倍液にて使用 (銅 剤)	クワラビット、アスル と同じ
除 草 剤	スタム-F-34 (SERVICIO AGRICOLA COMERCIAL)	アメリカ	易	ℓ	35	898.	雑草の葉が3~4枚の時 9.5ℓ/ha 雑草の葉が5~6枚の時 14ℓ/ha 雑草が20~30cmの時 19ℓ/ha	米の除草剤で、単3葉 豆科の雑草を除草する。

(注) 農薬名下の( )内は取扱商社名である。

農

薬

調査場所：サンタクルス市

調査年月：1972.1.5

換算レート：\$66/25.62円

N<sup>o</sup> 5

区分	農薬名	製造国	入手の 難易	販売の 単位	単 価		調 合 法	適 用 病 虫 害
					現地貨	円 貨		
除	エドナル	ドイツ	難				1~3ℓ / ha	きび、米、マيس、パ インアップルの除草 剤で豆科(広葉)の 雑草を除草する。
	1ℓ入缶			ℓ	29. <sup>50</sup>	757		
	10ℓ入缶			ℓ	28.	717		
	25ℓ入缶			ℓ	24	616		
	50ℓ入缶			ℓ	22	565		
	200ℓ入缶 (BAYER)			ℓ	20	513		
除	スルコプル36%	ドイツ	難				8~10ℓ / ha	米の除草剤で单子葉 豆科の雑草を除草する。
	1ℓ入缶			ℓ	55	1,412		
	25ℓ入缶			ℓ	45	1,155.		
草	50ℓ入缶 (BAYER)			ℓ	40	1,027		
	テオラン (COBANA)	スイス	難	Kg	80	2,054	播種後又は雑草の発芽開 始時期に使用 6.75~9 Kg / ha 6.~7.5 Kg / ha 5~10Kg / ha 5~8 Kg / ha 8~10Kg / ha	大豆 苜 人参、玉葱 落花生、果樹園 マيس
草	コテラン (COBANA)	スイス	難	Kg	105	2,695.	播種後又は雑草の発芽開 始時期に使用 2~2.5Kg / ha 2.7~7.2 Kg / ha 2.4~7.2 Kg / ha 1.6~2.4 Kg / ha	棉 きび パインアップル ひまわり
	2-4-D (SERVICIO AGRICOLA COMERCIAL)						2~4ℓ	広葉雑草、殺草
剤								

(注) 農薬名下の ( ) 内は取扱商社名である。

# 大 農 具

調査場所 サンタクルス市

調査年月 1972.1.5

換算レート Sb / 25.67円<sup>12</sup>

名 称	製 造		入手の 難 易	単 価		耐 用 年 数	耐 用 時 間 hr	馬 力 (HP)	燃 料 ( $\text{l/hr}$ )
	会社名	国 名		現 地 貨	円 貨				
ZETOR 1779				Sb			hr		
ZETOR 3511	ZKL BRNO	チェコ スロバキア		44200	1134614	7年	10000	35~45	ディーゼル 7l
4511	"	"	易	49500	1270665	"	"	45~50	8l
5511				53500	1373345	"	"	55~60	10l
									オイル交換 250hr毎
フロウ									
PCD/30 高盤	DAVID BROWN	英国	易	10700	274669	8年			
PCD/40 高盤	"	"	"	13900	356813	"			
3PDN-30 高盤	AGRO	ドイツ	"	9100	233597	"			
ハロー									
24BDN-180 高盤	AGROSTRO	ドイツ	易	9100	233597	8年			
VALMET トラクター	VALMET	ブラジル	易	53240	1366670	7年	10000	52	ディーゼル 7l オイル交換 250hr毎
フロウ									
REVERSIVEL 3枚円盤	VALMET	ブラジル	易	9432	242119	8			
ハロー									
VALMET 28枚円盤	VALMET	ブラジル	易	7812	200534				
24枚円盤	"	"	"	6360	163261				
ロータリーカッター	VALMET	ブラジル	"	8124	208543				
グレタ盤	VALMET	ブラジル	"	6132	157408				
カルチベーター VALMET 3列式	VALMET	ブラジル		3216	82552				

(注) 名称下の( )内は取扱商社名である。

調査場所 サンタクルス市  
 調査年月 1972.1.5  
 換算レート \$1 / 25.67円

# 大 農 具

№ 2

名 称	製 造		入 手 の 難 易	単 価		耐 用 年 数	耐 用 時 間	動 力 HP	燃 料
	会社名	国 名		現 貨	円 貨				
JOHN DEERE トラクター (C1B0)									
JD 2020	JOHN DEERE	USA	易	84,000	2156,280	7年	10,000 <sup>hr</sup>	64	ディーゼル 8l/hr
"	"	ドイツ	"	70,000	1,796,900	"	"	64	8 "
" 2120	"	"	"	78,000	2,002,260	"	"	72	10 "
" 3020	"	USA	"	98,000	2,515,660	"	"	82	14 "
" 3420	"	アルゼンチン	"	79,000	2,027,930	"	"	77	11 "
プラウ									オイル交換 250hr毎
JD 3枚円盤	JOHN DEERE	USA	易	13,000	333,710	8年			
" 4 "	"	"	"	16,200	415,854	"			
" 5 "	"	"	"	19,200	492,864	"			
ハロ -									
JD 28枚円盤	JOHN DEERE	USA	易	13,000	333,710	8年			
" 40 "	"	"	"	25,800	662,286	"			
" 48枚 "	"	"	"	27,000	693,090	"			
ロ-タリ-カッター	JOHN DEERE	USA	易	19,200	492,864	8年			
種 種 機 JD 4列式	JOHN DEERE	USA	易	18,000	462,060	8年			
消 音 機 400ℓ	JOHN DEERE	USA	易	15,600	400,452	8年			

注 名称下の( )内は 取扱商社である。

# 大 農 具

調査場所 サンタクルス市  
調査年月 1972.1.5  
換算レート \$6/25.67円

№ 35

名 称	製 造		入手の 難 易	単 価		耐 用 年 数	耐 用 時 間	動 力 HP	燃 料
	会社名	国 名		現 地 貨	円 貨				
CASE TRACTOR (SOLARES.A)									
CASE 470	JICASECO	USA	易	53,500	1,373,345	7年	10,000	41.5	4 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> hr
570	"	"	"	67,000	1,719,890	"	"	55	5
770	"	"	"	73,500	1,886,745	"	"	65	8
870	"	"	"	100,200	2,572,134	"	"	78	11
970	"	"	"	110,400	2,833,968	"	"	85	15
1070	"	"	"	132,000	3,388,440	"	"	95	16
1170	"	"	"	150,000	3,850,500	"	"	110	18
アラウ									
CASE 3枚	JICASECO	USA	易	9,500	243,865	8年			
4枚	"	"	"	12,000	308,040	"			
5枚	"	"	"	14,000	359,380				
ハロ-									
CASE 24枚	JICASECO	USA	易	12,000	308,040	8年			
36	"	"	"	18,000	462,060	"			
40	"	"	"	23,000	590,410	"			
48	"	"	"	26,000	667,420	"			
播種機									
CASE 4連式	JICASECO	USA	易	26,000	667,420	8年			
6連式	"	"	"	28,000	718,760	"			
カルチベーター									
CASE 4列式	JICASECO	USA	易	11,000	282,370	8年			
6列式	"	"	"	16,000	410,720	"			
ロータリーカッター	JICASECO	"	"	12,900	331,143	8年			
ロータリー式穴掘機	JICASECO	USA	易	4,800	123,216	8年			

注 名称下の( )内は取柄商社名である。

調査場所 サンタクルス市  
 調査年月 1972.1.5  
 換算レート \$/25.67円

# 大 農 具

№ 4

名 称	製 造		入手の 難 易	単 価		耐 用 年 数	耐 用 時 間	動 力 HP	燃 料
	会社名	国 名		現 地 貨	円 貨				
MASSEY-FERGUSON (S.A.C.I.)				\$b					
MF 135	MASSEY-F	英 国	易	60.000	1540.020	7年	10,000	45	ディーゼル 7l/hr
165	"	"	"	79.200	2033064	"	"	60	8 "
175	"	"	"	88.200	2264094	"	"	80	14 "
185	"	"	"	93.600	2402712	"	"	80	14 "
									オイル交換250hr毎
フロウ									
MF62 3枚円盤	MASSEY-F	英 国	易	10.400	266968	8年			
64 4枚 "	"	"	"	11.400	292638	"			
66 5枚 "	"	"	"	25.440	653045	"			
ハロ-									
MF 28枚円盤	MASSEY-F	英 国	易	9.012	231338	8年			
32 "	"	"	"	11.400	292638	"			
44 "	"	"	"	25.440	653045	"			
播種機									
棉用 4列式	"	"	"	23.400	600678	8年			
米用 14列式	"	"	"	24.990	641493				
カルチベータ 4列	"	"	"	19.200	492864				
ロタリ-カッター				10.200	261834				
收穫機 MF-410				240.000	6160800				

注 名称下の( )内は取扱商社である。

調査場所 サンタクルス市

調査年月 1972.1.5

換算レート \$1 / 25.67円

# 大 農 具

№ 5

名 称	製 造		入手の 難 易	単 価		耐 用 年 数	耐 用 時 間	動 力 HP	燃 料
	会社名	国 名		現 地 貨	円 貨				
CBT1779				\$1					
CBT1000	C.B.T	ブラジル	易	55,200	1,416,981	7年	10,000	65	ディーゼル 8ℓ/hr
1090	"	"	"	84,000	2,156,280	"	"	91	16ℓ/hr
CBT3種カキ	"	"	"	4,200	107,814	8年			
4種カキ	"	"	"	7,800	200,226	"			
消毒機									
HATSUTA-420 400ℓ	HATSUTA	日 本	易	16,744	429,818	8年			
ミスト機	共 立	日 本	易	1,818	46,668	5年		3.3HP	ガソリン 0.6ℓ/hr
4インソー									
CSL-100	共 立	日 本	易	4,167.50	106,980	5年			ガソリン 0.7ℓ/hr
80A	"	"	"	3,566	91,540	"			"
粉砕機									
NOGUEIRA-DPM-1	NOGUEIRA	ブラジル	易	2,887.50	74,122	10年			
DPM2	"	"	"	4,095	105,119	"			
DPM4	"	"	"	4,735	121,560	"			

調査場所 ンタクルス市

調査年月 1972.1.5

換算レート \$1/25.67円

# 大 農 具

№ 6

名 称	製 造		入手の 難 易	単 価		耐 用 年 数	耐 用 時 間	動 力 HP	燃 料
	会社名	国 名		現 地 貨	円 貨				
エンジン類									
ヤマハ-エンジン									
NT 65	ヤマハ	日 本	易	4,680	120,136	6年	5,000	2-3.5	
F 5Y	"	"	"	6,600	169,422	"	"	5-6	
" 10Y	"	"	"	13,280	340,280	"	"	10-13	
TS 60	"	"	"	6,650	170,706	"	"	5-6	
" 80	"	"	"	9,260	237,704	"	"	7-8	
" 155	"	"	"	15,400	395,318	"	"	13-15	
" 180	"	"	"	20,000	513,400	"	"	15-18	
カワサキエンジン									
KF 90 ED	川崎	日 本	易	3,980	102,167	4年	3,500	9	
" EG	"	"	"	3,980	102,167	"	"	9	
" 130 ED	"	"	"	5,500	141,185	"	"	13	
ホンダエンジン									
GR 65	本田	日 本	易	3,130	80,347	4年		6.7	
41	"	"	"	2,340	60,068	"		4.5	
脱穀機									
T25S	三菱	日 本	易	5,900	151,453	7年			
T20S	"	"	"	5,400	138,618	"			
DD-1	ヤマハ	"	"	10,000	256,700	"			
揚水ポンプ									
W-20(2')	本田	日 本	易	5,250	134,768	6年		42,000%	
W-30(3')	"	"	"	5,670	145,549	"		64,000%	



# 小 農 具

調査場所 サンタクルス市

調査年月 1972. 1. 5

換算レート 1\$ / 25.67円 № 1

名 称	入手の 難 易	単 価		使 用 年 数	年間使 用面積	主 たる 用 途
		現 地 貨	円 貨			
アキヤ	易	\$ 30-	770-	3	10 <sup>ha</sup>	原始林伐採用
オツサ	〃	30-	770	3	10	原始林及び再生林下刈り又は伐採用
マチエテ (小)	〃	26	667	2	20	小枝 木又は草刈用
〃 (中)	〃	28	719	2	20	〃
〃 (大)	〃	30	770	2	20	〃
パラ (中)		16	411	4	20	除草用
〃 (大)		18	462	4	20	〃
スコップ (中)		30	770	4		穴掘用
スコップ(日本製)		40	1,027	4		〃
アサドン (小)		16	411	5	3	除草用
〃 (中)		20	513	5	3	〃
〃 (大)		22	565	5	3	〃
かま		18	462	4	-	稲、大豆及び草等の刈取り用
レキ (小)		10	257	4	5	ごみかき集め用
〃 (大)		12	308	4	5	〃
フオーク		46	1181	5	5	脱穀の祭 脱穀カスのかき集め用
フオーク(日本製)		52 <sup>50</sup>	1348	5	5	〃
人力播種機		60	1540	3	25	稲 大豆等の播種用
双ヤスリ (小)		14	359	2		アサドン パラ等小農具をとぐ
〃 (中)		20	513	2		〃
三角ヤスリ (小)		17	436	2		〃
〃 (中)		28	719	2		〃
平ヤスリ (小)		12	308	2		〃
〃 (中)		17	436	2		〃
〃 (大)		26	667	2		〃
のこぎり (小)		53	1361	5		木枝を切る。
〃 (中)		65	1669	5		〃

調査場所 サンタクルス市

調査年月 1972.1.5

換算レート 1\$ = 25.67円 No 1

# その他の資材

名称	販売の 単位	単 価		用 途
		現 地 貨	円 貨	
麻袋 60kg入	枚	6-	154-	マイス 米等の収穫用
布袋 46kg入	"	4-	103	マイス 米等の収穫用及び米等の販売出荷用
口 - プ 1/4"	mm	0.70	18	農作業に使用
" 3/8"	"	1.25	32	
" 1/2"	"	2.	51	
" 5/8"	"	3	77	
" 3/4"	"	5.50	141-	
タイロ-ア 3/16"	mm	1.-	26	農作業に使用
" 1/4"	"	1.50	39	
" 5/16"	"	2.50	64	
" 3/8"	"	3.-	77	
" 5/8"	"	7.50	193	
" 3/4"	"	11.-	282-	
" 1"	"	16.-	411-	
バケツ 20L入	ヶ	30	770	農作業に使用
" 15L入	"	25	642	
" 12L入	"	20	513	
" 10L入	"	15	385	
滑 車 #12	ヶ	19	488	農作業に使用
" #14	"	21	539	
" #16	"	26	667	
" #18	"	32.50	834	
" #20	"	40	1,027	
" #22	"	45	1,155	
ベルト 巾 2"	mm	13	334	農作業に使用
" " 3"	"	32	821	
" " 4"	"	42	1,078	
" " 5"	"	45	1,155	
" " 6"	"	55	1,412	
" " 8"	"	85	2,182	
釘 2"	kg	7	180	農作業に使用
" 2 1/2"	"	7	180	
" 3"	"	7	180	
" 3 1/2"	"	7	180	

調査場所 サンタクルス市

調査年月 1972. 1. 5

換算レート \$/25.67円 № 2

## その他の資材

名 称	販売の 単 位	単 価		用 途
		現 地 貨	円 貨	
釘 4"	kg	\$ 7	180	
" 5"	"	7	180	
" 6"	"	7	180	
" 1½"	"	9	231	
" 1"	"	10	257	
" ¾"	"	11	282	
" ½"	"	12	308	
ホ-ス ½"	m	13	334	農作業に使用
" ¾"	"	18	462	
" 1"	"	26	667	
" 1¼"	"	39	1,001	
" 1½"	"	48	1,232	
" 2"	"	67	1,720	
金網 (釘金)	m	15	385	農作業に使用
" (ナロ)	"	8	205	
巻尺 (鉄製10m)	巻	65	1,669	農作業に使用
" ( " 30m)	"	130	3,337	
巻尺 (布製20m)	"	90	2,310	
" ( " 30m)	"	120	3,080	
" ( " 50m)	"	165	4,236	
釘金 №12	kg	6.50	167	農作業に使用
" №16	"	8	205	
" №20	"	9	231	
配合飼料				
F. 1	kg	73	1,874	採卵鶏用ヒナ初生~50日令まで
F. 2	"	57	1,463	" 中ヒナ50日~産卵開始時期まで
F. 4	"	51	1,309	" 成鶏 産卵開始時期より産卵まで
№ 3	"	73	1,874	ブロイラー用ヒナ初生~40日令まで
№ 5	"	72	1,848	" 40日令~販売まで
馬 車	台	1,500	38,505	
自 転 車	台	700	17,969	
フ ラ ン 碁	台	600	15,402	(500個7卵可能 石油ランプ式 平面7卵碁)
石 油 ラ ン プ	ヶ	20	513	
ノーバルランプ	ヶ	350	8,985	

調査場所 サンタクルス市

調査年月 1972. 1. 5

換算レート \$/25.67円 № 3

# その他の資材

名 称	販売の 単 位	単 価		用 途
		現 地 貨	円 貨	
レ ソ ガ	枚	\$ 0.15	4	
かわら	〃	1.20	31	
ト タ ソ	〃	20-	513	
ポ ス テ	本	3-	77	7-4枚
有 刺 鉄 線	巻	195	5,006-	牧場施設用材料
U 字 釘	kg	7	180	
肉 粉	表	115	2,952	50kg 入
魚 粉	〃	165	4,236	〃
骨 粉	〃	80	2,054	〃
綿 実 粕	〃	40	1,027	〃 鶏の飼料用
大 豆 粕	〃	40	1,027	〃
マ イ 入	アロ-バ	5	128	アロ-バ=11.5kg
米 又 片	表	8	205	46kg 入
貝 殻	〃	8	205	23kg 入
予 防 薬 品				
口蹄疫ワクチン	錠	1	26	
狂牛病	〃	3.50	90	
炭疽病	〃	0.50	13	
気腫症	〃	0.80	21	
豚コレラ	〃	3.60	92	
ブルセラ病	〃	2.50	64	
ニューカッスル	1000羽	54	1,386	
鶏 痘	1羽	0.10	3	

# 建 物 施 設

調査場所 サンファン移住地

調査年月 1972.1.5

換算レート \$/25.67円 № 1

名 称	構 造	単 位	価 格		耐 用 年 数	残 存 価 格	備 考
			現 地 貨	円 貨			
住 宅	レンガ造	m <sup>2</sup>	\$420	10781-	30	\$42	
"	木造	"	150	3851-	20	15	
"	レンガ造	"	300	7701-	25	30	
"	木造	"	80	2054-	10	8	
"	木造	"	60	1540	3	6	
収 納 倉	レンガ造	"	130	3337	15	13	
"	木造	"	120	3080	12	12	
"	木造	"	30	770	3	3	
畜 舎 倉	レンガ造	"	150	3851	15	15	
"	木造	"	120	3080	10	12	
"	レンガ造	"	150	3851	15	15	
"	木造	"	120	3080	10	12	
"	木造	"	25	642	3	25	
牧 場	4段張	m	320	95	10	0.37	
コ ラ - ル	クサ枝	"	2-	51	10	0.20	
乾 燥 場	レンガ造	m <sup>2</sup>	30	770	10	3	
水 タ ン ク	コンクリート	m <sup>3</sup>	100	2567	10	10	
井 戸	手掘り	m	135	3465	20	1350	
"	パイプ式	"	178	4569	30	1780	

14000  
 1550  
 930

80  
 70 550

1500/930

# 役 畜 開 墾

№ 1

## 役 畜

名 称	価 格		耐 用 年 数	残 存 価 格	年 間 使 用 面 積	用 途
	現 地 貨	円 貨				
馬	\$800-	20,536-	10年	\$80-	-	乗馬、牽引用として使用

## 開 墾

作 業 名	標 準 適 期	作 業 技 術 内 容	所 要 労 力		必 要 資 材 材 料
			原 始 林	再 生 林	
下 刈 り	6 月	マキエテ又はオッサでつる草小灌木を切り取す。	10人	-	マキエテ、オッサ
伐 採	6 月	アチャで木を切りたおし枝を良く焼けるように叩き割す。	19人	-	アチャ、オッサ のこぎり
伐 採	7 月	マキエテ又はオッサでつる草、小灌木を切りたおす。		10人	マキエテ、オッサ
山 焼	8 月	風向を考慮し全面的に火が行き届くように火を付け 山を焼く。	3人	2人	石油、マッチ
寄 焼	8 月	焼け残った枝を切りつけ所に寄せ集め火を付けて焼く 山の焼け具合により所要労力も異なる。	5人	3	オッサ、のこぎり、アチャ 、石油 マッチ
計			37人	15人	

## 経 費

区 介	作 業 名	金 額	積 算 基 礎
原 始 林	下 刈 り	\$ 140-	10人×\$14-(食等費)=\$140-
	伐 採	\$ 266-	19人×\$14( )=\$266-
	山 焼	\$ 42-	3人×\$14( )=\$42-
	寄 焼	\$ 60-	5人×\$14( )=\$60-
計	\$ 508-		
再 生 林	伐 採	\$ 140-	10人×\$14=\$140-
	山 焼	\$ 28-	2人×\$14=\$28-
	寄 焼	\$ 42-	3人×\$14=\$42-
計	\$ 210-		

# 農畜産物価格変動

№ 1

名称	単位	1967年		1968年		1969年		1970年		1971年		市場名
		現地貨	円貨	現地貨	円貨	現地貨	円貨	現地貨	円貨	現地貨	円貨	
白米												
特選	kg	\$ 90-	2310-	\$ 90-	2310	\$ 87. <sup>10</sup>	2236	\$ 81. <sup>00</sup>	2095-	\$ 84. <sup>50</sup>	2169-	サントクルス
上等	〃	80-	2054-	80	2054-	74. <sup>50</sup>	1907	70-	1797	79. <sup>50</sup>	2041-	〃
良	〃	75-	1925-	75-	1925-	62. <sup>70</sup>	1610	62. <sup>50</sup>	1604	73. <sup>80</sup>	1894-	〃
大塚	〃	60	1540	60	1540	-	-	56. <sup>30</sup>	1443	68. <sup>40</sup>	1756	〃
碎米	〃	40	1027	40	1027-	-	-	26. <sup>00</sup>	667-	34. <sup>50</sup>	886	〃
大豆	kg	32-	821	48	1232	48	1232	55-	1412	57. <sup>10</sup>	1466	サントクルス
メイス	〃	20-	513	20	513	22. <sup>80</sup>	585	17. <sup>30</sup>	444	13. <sup>60</sup>	349	〃
小麦		-	-	-	-	-	-	-	-	44. <sup>60</sup>	1149-	〃
ポソロン												〃
1級	kg									0. <sup>70</sup>	3	〃
2級	kg									0. <sup>25</sup>	6	〃
3級	kg									0. <sup>20</sup>	5	〃
鶏卵	kg	0. <sup>40</sup>	10	0. <sup>40</sup>	10	0. <sup>38</sup>	10	0. <sup>38</sup>	10	0. <sup>32</sup>	8	庭先
鶏肉	kg	7	180	7	180	7	180	7	180	7	180	サントクルス(生体)
アヒル	kg	5	128	5	128	5	128	5	128	5	128	庭先(生体)
牛肉	kg	8-	205	8	205	8	205	8	205	8	205	〃
工力	kg	12	308	12	308	12	308	12	308	12	308	〃

# 資産評価標準

№ 1

大植物(ha.250本当り)

年次	植物名	ポカン											
1年	ポカン	1460-											
2年		1725-											
3年		3450-											
4年		5200-											
5年		6925-											
6年		24240-											
7年		24240-											
8年		24240-											
9年		24240-											
10年		24240-											
11年		24240-											
12年		24240-											
耐用年数		40年											
残存価格	31年目より40年目までは1年ごとに24240-の価値減とする。												
減価償却費		-											

	肉 牛	乳 牛
雑種	セブ系	パルドスイス種×セブ系、ホルスタイン×セブ系
優良種	サンタヘルトルーティス種 パルドスイス種 ブラマン種	ホルスタイン種、パルドスイス種 ジール種
種畜	パルドスイス種 セブ系	パルドスイス種

	雑 種	優 良 種
豚	デュロックジャージ×ポランドチャイナ	デュロックジャージ種 ポランドチャイナ種
肉鶏	ニューバンアシャ系統(産鶏)	ドブレパチューガ
採卵鶏	白色レクホーン × ニューバンアシャ	バビコック(白色) ブrownニック(黒色) レクホーン

大家畜	肉 牛			乳 牛			豚		肉 鶏		採 卵 鶏		中小家畜
	雑種	優良種	種畜	雑種	優良種	種畜	雑種	優良種	雑種	優良種	雑種	優良種	
生~6月	400-	1500-	2000-	400-	2000-	2000-	200-	350-	1.50/羽	2.50/羽	2.50/羽	5-/羽	ヒ仔
6月~1年	800	2000	3000	800	2500	3000	400	600	7-/kg	7-/kg	6-/kg	6-/kg	成 1年
1年~2年	1200	2500	4000	1200	3000	4000	600	800					2年
2年~3年	1200	2500	5000	1200	3000	5000	550	750					3年
3年~	1200	2500	6000	1200	3000	6000	500	700					3年~
初産牛	1000	2500		1000	2500								



# 作物名( 稲 )

№ 1

## 1. 作物名

サンタクルス支那

サンファン移住地

日本名 稲	現地名 ARROZ	学名 ORYZA SATIVA L.
-------	-----------	--------------------

## 2. 品種

品種名	播種期	出穂期	成熟期	生育日数	平均収量	平均稈高	穂長	粒重	備 考
Blue Bonnet	10月11日	2月1日	3月1日	141日	152.1 <sup>kg</sup>	273 <sup>cm</sup>	217粒	22.3 <sup>g</sup>	三稈長 収量大 倒伏大 晩生系。Indica Type 当地に適す。輸出向
NOVENTA DIA BLANCO	10月11日	12月25日	1月26日	107日	129.1	28.7	213	32.3	倒伏大 早生系。Indica Type 当地に適す。国内消費向
CATETO	10月11日	1月29日	2月28日	140日	154.1	25.6	184	34.5	晩生系。当地に適す。
台中65号	10月11日	2月1日	3月1日	141日	105.2	20.4	121	32.0	介株大倒伏少 晩生系。Japsica Type 当地に適す。輸入向

## 3 病虫害とその防除法

区画	病虫害名	病徴又は発生経過	防 除 法	防除時期
	イモチ病	葉、穂首、節、稈、及び根に発生する。葉では初め暗褐色の小斑が出現し、次第に大きくなり、病斑の内部は灰白色、周囲は赤褐色、病斑の外周は黄色になる。形は普通紡錘形又は長紡錘形となり長さ1.0~1.5cm、幅0.3~0.5cmである。稲茎では節の部分が淡褐色又は暗色となり、節間が黒く変色する。葉が萎縮したり、不稈になったりする。時々倒れこぼれもみられることがある。このときは収獲量無の恐れもある。	1) 播種前処理、ゼレサン100gを50kgの籾とまぜ5~10分よく攪拌し播種する。 2) ゼレサン(青枯水銀剤)500gを精製された消石灰25kgにまぜよく攪拌しゼレサン石灰を作り撒粉機で1ha当り25.5kgの割合で撒布する。 3) 窒素肥料の適用をさける。 4) 播種量の多過ぎをさける。	籾消費 最高分 穂期 穂期後
	ごま葉枯病	葉、葉鞘、節、穂首、稈、及び根などに発生する。葉では多数の小さなブマ粒の濃褐色の斑が出現し、次第に大きくなり黒褐色となり内部に殺菌の痕跡が出来る。節には病斑の中央部が灰白色となり病斑の周囲が黄色になる。形は楕円形で長さは普通3~5mmとなる。1cmそれ以上の大きさになることもある。此の病気にかかると葉の先から黄色くなり、下葉から次第に枯れる。節ではこの部分に	1) 播種前処理、ゼレサン100gを50kgの籾とまぜ5~10分よく攪拌し播種する。 2) ゼレサン石灰を撒布。イモチ病の場合と同じ。	籾消費 最高分 穂期 開花期後

区分	病虫害名	病徴又は発生経過	防除法	防除時期
病		暗褐色になるがイモチ病のように、こまから折れることは殆どない。糊では褐色の斑臭が出来たり、糊の全面が褐色に変色する。出穂の始めにこの病気にかかると黒いススのようなものがついて臭入りが悪くなる。		
	苗立枯病	陸稲苗の時代に苗が臭々と又はかたまって、葉白色になって枯れ、引きぬくと容易に抜ける。形どわ部は暗褐色となり根は腐る。地際部に紅色の粉のようなものがついていいることもある。	リゼランによる種子消毒 2) 本圃ではネアンチーナ・ソルブレを800倍液にして撒布する。	幼苗期
虫	メイ虫の類	<p>メイ虫の被害は大きいがまだ種類別介類とその発生予察は出来ていない。</p> <p>ニカメイ虫は、 稲の幼苗期に茎内に喰い入り、葉鞘が折れたり、葉が枯れたり、又は株全体を枯らす。</p> <p>穂多みの境から穂の出る頃にかけては穂が急に延びなくなつて出まじなつたり、折角出た穂が白く枯れて、いわゆる白穂になつたりする。このような茎の葉鞘は枯れていたり葉も半分枯れている状態のものが多い。最も被害の大きい株は株絶えとなつたりする。</p> <p>カンカメイ虫は、 既に出た穂が急に白く枯れ、水が1ヶ所数本及至数十本集つて現れる。時に乾いて風のあつた日など甚しい。その穂を持って引ぬくと、穂首、節の下の部分から折れて抜けてくる。</p> <p>オ一化期の幼苗期に対する被害はあまり大きくないが、分けつ期後におけるオ2化期の被害を受けた茎は殆ど出穂せず、減収に及ぼす影響は大きい。</p>	<p>食い込み前</p> <p>リディプロックス SP80. 500倍水溶液を撒布</p> <p>2) エンドリン 19.5% 500倍水溶液を撒布</p> <p>茎内集団生中</p> <p>リホリドール 2.5% 粉剤 ha当り 20kg 撒粉</p> <p>2) マチルパラケオン 500cc を ha当り 施す。</p> <p>3) r-BHC 12% を 25kg/ha の割合で施す。</p> <p>ニカメイ虫の場合と同じ</p>	<p>幼苗期</p> <p>穂多期</p>
	カメ虫の類	<p>多くのカメ虫が発生する。まだ種類別介類とその発生予察は出来ていないが、クロカメ虫、イネカメ虫による被害の大きいことが目だつ。いずれも穂多期から出穂期にかけて茎穂にその吻を穴き刺して養液を吸う。</p> <p>そのため稲が急に白っぽくなつたり、穂が出なくなつたり、穂が出て白穂となる。被害稲は遅くまで緑色を保っていることが多い。早い時期に吸われた糊は全く臭らぬが、少し後で被害された糊では吻を刺された附近が黒くなり、形の悪い味の悪い米になる。</p>	<p>穂の出穂初めから出穂期まで</p> <p>リ r-BHC 12% 粉剤; 25kg 入れを 3 ha に対して施用</p> <p>2) フォリドール 2.5% 粉剤を ha当り 20kg 撒布。</p>	穂多期

区分	病虫名	病徴又は発生経過	防除法	防除時期
虫	ヨトウ虫の類 アオムシ	<p>イネアオムシ、イネヨトウムシ等の成虫が幼若期向中 観察にみられるが、幼虫の観察からみてアオムシ、 アオムシの発生があるとみられる。</p> <p>イネアオムシ： 幼若期には少ないが分株が盛んになる頃から出始め、 出穂前に大きく被害されることがある。葉の主脈だけ を残し、面がわを不規則に折りこたすように喰われ、 ひどいのは主脈だけを残し面がわの葉片が殆ど喰いつ くされる。</p> <p>穂の出る5～10日前に加害されると減収量は多いだ しい。</p> <p>アオヨトウムシ： 熟穂期向中のうち12～1月までの種間での降雨が続け た後に多い。最高分株から出穂期までに多いが、時に は飛来で不規則に暴食することがある。葉に不規則に 喰い跡を残し時には株を坊主茎のようにする。</p>	<p>1) リノ-BHC 12%粉剤を1ha当り5kg撒布 2) ディアテックス 400 倍液を撒布 3) エンドリン水和剤 500 倍液を撒布</p> <p>イネアオムシに同じ</p>	分株期以 降
	ウンカの類	<p>ウンカの類も多いが、種別別分株とその発生予察はま だ出来ていない。</p> <p>分株が盛んになる頃から熟穂期向中見られる。</p> <p>田の内側にポツン、ポツンと枯れた部分が出来、この 株附近にはこまかい混交群があり、人が立入ると群を なして飛立つ。</p>	<p>リノ-BHC 12%粉剤 20kgを1ha当り撒布</p>	分株期以 降
害	ハエの類	<p>圃場で多くみられる害虫の一つである。</p> <p>イネヒメハモグリバエ、イネハモグリバエ、ツマグロ ヨコバエと思われるものがみられる。これらの発生予 察はまだ把握できていない。</p> <p>イネヒメハモグリバエ、イネハモグリバエ： 成虫は産卵管を葉にさして傷をつけ、そこから養液を 吸うので被害が白斑になり、條になり穂の同化作用 に害を及ぼす。被害を及ぼすのは幼若期である。当地では この害はまださして大きくない。</p> <p>ツマグロヨコバエ： 幼若期から収穫期までみられる。穂の育ちが盛んは須 葉の先から赤黄色になり、田面が赤っぽく見えること がある。穂生、出穂、登熟期にかけて茎葉が赤けてき たり、止葉や上位葉が葉先から赤黄色に変わってくる のも被害特長である。</p>	<p>幼若期</p> <p>1) フォリドール粉剤 2.5%を1ha当り 20kg撒布 2) エンドリン 9.5%の 500 倍液を撒布 本田最盛期～乳熟期</p> <p>1) マラチオン 50% 1500 倍液を撒布 2) リピチオン M 40, 1000～1,200 倍液を撒布</p> <p>上に同じ</p>	幼若期 穂生期以 降

区分	病虫名	病徴又は発経過程	防除法	防除時期
		吸汗による被害穂は穂首、枝梗、穎の表面に褐臭がた くさんつき、黄褐色のマダラをつけた変色粒になる。		

# 作物名 (大豆 表作)

№ 1

サンタクルス支部

サンファン移住地

## 1. 作物名

日本名	大豆	現地名	SOJA	学名	GLYCINE MAX L.
-----	----	-----	------	----	----------------

## 2. 品種

品種名	播種期	開花期	収穫期	開花迄の日数	草型	1000粒重	裂莢の程度	莢の色	優 点	欠 点	備 考
SAN JUAN	11月4日	1月10日	3月24日	67日	草萼	240g	多	黄白	収量大	裂莢甚	
PELICAN	11. 4	12. 30	4. 14	56	單扇	200	多	赤褐	収量大、裂莢小		
COLOMBIA	11. 4	1. 10	4. 16	67	草萼	220	多	赤褐	収量大、裂莢小 草丈大		
RANDER	11. 4	12. 18	1. 29	44	小草萼	120	中	赤褐	粒優良	草丈やゝ小	
P-1-205-912	11. 4	1. 30	4. 24	87	匍化	110	多	黄白	冬作に可	夏作は倒伏 あり	緑肥用

## 3. 病虫害とその防除法

区分	病虫害名	病徴又は発生経路	防 除 法	防除時期
病	紫斑病	9月~11月播きの...種実に出易い。 種実の一部又は全体が紫色になり、目取は悉くなり 取柄の際に傷をおとす。成葉には不正形や角形など の脈にやうて、赤味を帯びた淡褐色の病斑をつくる。 裏面は淡赤褐色となる。莢にも黄褐色で中心が黒味を 帯びた円形の病斑をつくる。莢の大部分にひろがると 一部分は枯死する。	播種前処理: 種子50kgに対しゼレサン100gを入れ5~ 10分攪拌殺菌を計る。 本圃にて: 開花期頃から数回クプラビット400倍 液を散布	播種直前  開花期 以降
	大豆モザイク病	病気がかった植物は矮性となり、莢の節間や葉柄は 短くなって萎縮し、一般に葉面に濃淡、種々のモザイ ク状の斑入をつくる。ときに葉脈の中間に濃緑色の島 をつくる。通常本病が進行すると葉縁は裏面に捲曲す る。病気がかった植物体は多くの花が落下し、結莢 しても矮小で充実は不良となる。	1) 種子は無菌の圃場から採種 2) 幼植物時代にγ-BHC12%をkg当り8kg 程度散布して、油虫の駆除につとめる。	
	大豆葉焼病	葉には始め針頭大の淡緑色から淡赤褐色の微小の斑点 が出来る。序々に大きくなり1~2mm程となる。表面 はあまり隆起しないが、裏面の病斑 中央部は隆起し てコルク化する。	1) 種子の水銀剤処理を計る (紫斑病の場合に同じ) 2) 本圃ではクプラビット400倍液を数回 施用する。	

区分	病虫害名	病徴又は発生経過	防除法	防除時期
病害		<p>病症の激しいときは被害葉は枯死、落葉することがある。</p> <p>葉柄や莢の病斑も葉と同じ色となり少し隆起する。</p>	<p>3) 発生地は極力2年以上の連作をさける。</p>	
虫害	カメ虫の類	<p>大豆の害虫は極めて多く、現状では介類、各害虫の発生予察等把握されていないが顕著に害をなしているものについてあげてみる。</p> <p>アオクサカメ虫</p> <p>花の咲く頃までは被害は著しくないが着莢の始めた頃から害を及ぼす。カメ虫類は莢に吻を押し込んで豆の養液を吸ってしまう。</p> <p>このため莢の内面に釘で突いたような微小な痕がみられる。このため若い莢は黄変萎凋し稔り始めた莢は発育が停止し豆は褐色扁平皺豆となったりする。</p>	<p>1) γ-BHC 12% 粉剤をha当り8kg程度施用する</p> <p>2) フォリドール粉剤25%をha当り25kg撒布</p> <p>3) メチルパラチオン500cc程度を水和剤にてha当り撒布する。</p>	
	コガネ虫の類	<p>成虫は体長13~16mm. 金属光沢を有する緑色甲虫で、青銅赤、栗色等種々ある。</p> <p>ヒメコガネ虫</p> <p>葉を喰い葉脈だけを残すので、網の目のようになってしまう。被害葉は健全のものより早く落ち葉柄ばかりつ立って残る。</p> <p>葉を喰われるため、収量は減り品質はわる。</p>	カメ虫の類と同じ	
害	蛾の類	<p>フキノメイガの幼虫と思われるものが昭和46年暮れから昭和47年2月頃までの間、移住地全域に大きな被害をもたらした。幸い全滅した大豆畑は少ないが、平年作に比し相当な減収となった。</p> <p>フキノメイガ</p> <p>南花直前のものから開花中、着莢始のものに被害が多い。</p> <p>まず頂芽の部分から幼虫が穴をあけ、その中を喰い荒し、頂芽を枯らす。穴の出口に暗褐色の虫糞が出ている。次に葉柄、又花と茎とのつけねに穴をあけ徐々に基部に侵入してゆく。又幹に穴をあけ木質部を喰い荒し、内孔に虫糞が充満する。</p> <p>この被害にあつと、頂芽は枯れ花蕾は枯死し、収穫は望めない。サンファン移住地の場合初期発見、早期駆</p>	<p>初期:</p> <p>1) エンドリン500倍液</p> <p>2) ディプロレックス400倍液</p> <p>3) γ-BHC 12% ha当り8kg粉剤にて殺虫できる。</p> <p>茎の中に入ってから:</p> <p>1) デイメクロン800倍、エンドリン500倍のものを撒布</p> <p>2) グサチオン1000倍、エンドリン500倍のものを撒布</p>	着莢から登熟期前まで

区分	病虫害名	病徴又は発生経過	防 除 法	防除時期
虫	<p>マメシクイガ</p> <p>大豆の若莢に入って中の豆を喰う。</p> <p>豆を周りにからかじるが虫が小さいので1個の豆を全部食ってしまうことは少なく、被害豆は虫食豆として残る。小粒のものは全部食われてしまうこともあり、又2粒にわたってかじられることもある。</p> <p>最初に莢に食い込んだ孔は微かな黒褐色として残り、頗る小さく外見からは被害莢かどうかあまり見別けられないが、老熟せる幼虫は莢にやゝ大きな円孔をあけて外に這い出す。莢の中には虫糞を充満して残す。</p>	<p>除を討った上、降雨と温度に恵まれたため頂芽、花蕾の再生がみられた。</p> <p>幼虫は大きくなると体長25mm位で、頭部は黒色、各関節から柔毛が粗生しており、体は暗紫色をしている。この幼虫は葉にはあまり被害を与えていない。</p>	<p>1) 初期：γ-BHC12%のものを8Kg/ha当りに施用</p> <p>2) 莢中の場合：          リダイメクロン800倍液          2) グサチオン800倍液を施用 2回～3回</p> <p>1) エンドリン500倍液又は          2) ディアテックス400倍液にて幼虫は殺せる。</p>	<p>開花期から着莢始まで</p>
害	<p>その他</p>	<p>その他多数の害虫が見られるが顕著な害をなすものとして、テントウ虫、ハムシ、マメハソミヨウ、バッタなどがみられる。</p>		

# 作物名 (パインアップル)

№ 1

サンタクルス支部

サンファン移住地

## 1. 作物名

日本名	パインアップル	現地名	PINA	学名	ANNAS COMOSUS (L) MERR
-----	---------	-----	------	----	------------------------

## 2. 品種

品種名	播種期	成熟期	栽培 高	培 隔	11畝 株数	草 丈 平 均	平 均 着 果 数	平 均 果 重	肉 色	優 点	欠 点	備 考
スムスハイ	12~3月	10~12月	1.0x0.45 2系植		20,000	0.7 m	80%	3~4kg	黄	果実甘味大 多 汁 果実大 トゲ少 品質良	浅根性	

## 3. 病虫害とその防除法

区分	病虫害名	病徴又は発生経過	防 除 法	防除時期
病	ヤニ病	果実全体時には草本にも現れる。果実ではまぶ虫害などにより病斑部が出来そこから菌が浸入し、粘質のヤニ状のものに変化。ヤニが出るに従い病斑部が萎縮してゆく。果実はやがてミイラ状になる。この病気にかされた苗を殺菌せずに植えると、2~3ヶ月しても苗が青々とせず、褐色にかわり葉はたれ下り腐敗を始める。手で引くと簡単にぬけ根部と草本は切れ草本の基部の基部がヤニ状になっている。	苗を消毒する 有炭水銀剤1800倍液に5~10分浸漬し、基部を上にして日かげぼしをする。 1週間~10日して定植する。	定植前
虫	根コナカイ ガラ虫	根、葉、果実とあらゆるヶ所に発生樹液を吸う。加害された草本は萎縮黄化し、生長はとまりついに枯死する。果実も萎縮小型となり商品価値をおとす。アリが共生している。	アリの撲滅と苗の消毒の併行。アリはフォリドル1000倍液にて駆除する。苗はメタシストックスかグサチオン等浸透性殺虫剤に5~10分浸漬のち日かげぼし。	定植前 アリ発生時
害			ヤニ病の防除と併用出来る。	



# 作物名(ぽんかん)

№ 1

サンダクルス支部

サンファン移住地

## 1. 作物名

日本名 産柑	現地名 PONKAN	学名 CITRUS RETICULATA BLANCO
--------	------------	-----------------------------

## 2. 品種

品種名	開花期	収穫期	剪定時期	施肥	病虫害防除	除草	最盛期平均収量	定植距離	適合不	優 点	欠 点	備 考
PONKAN	8~9月	4~5月	6~8月	春秋肥	毎月1回	適宜	500~700kg/本	6x8m 7x7m	マダリン クレパラ	甘味果汁多	スアガリ 枝裂け 枝折れ	最盛期平均収量は放任しておくと1000~1500kg/本にまで達するが、摘果して500~700kg/本とする。

## 3. 病虫害

区介	病虫害名	病徴又は発生経過	防 除 法	防除時期
病   害	癒 痴 病	果実 葉 枝 にカサブタ状凸物が出果コルク状となり、進行すると葉は黄化し 同化作用おとろえ生育は遅滞 植物体全体が毛化したようになる。果実には多くのイボが生じ発育を害し畸形となる。そのようになると外観を損じ果皮は厚くなり 果汁 甘味少く商品価値を著しくおとす。	1) アントラコル400倍液を2回ほど施用する。 2) クプラビット400倍液を毎月施用する 3) ダイホルタンも有効であるが現在のところ当地には未だ輸入されていない。	
	煤 病	数種の煤病菌の寄生による病害で葉 果実 枝梢などの表面が暗褐色 又は黒褐色の被膜で被はれ これを剥くと、あたかも紙片をはぎとるごとくにとれることがある。この被膜のため同化、蒸散作用は防げられ 樹勢はおとろえ枝梢は繊細老化し 果実は小さく美観を損じ 果汁 糖分 風味を低下させる。 これはアブラ虫及びイセリマカイガラムシ、ワタカイガラムシ、ルビロームシ等の介殻虫の分泌物を栄養として繁殖し生ずる。	カイガラムシの駆除を計る。	
	灰色腐病	収穫後1~2日すると果実と果実の触れ合っていると	収穫した果実はそのまま貯蔵しない	

区分	病虫害名	病徴又は発生経過	防除法	防除時期
病		<p>ころ、地面に触れていたところ白どから灰色湿潤性の病斑を生じ、のち中心に棉状のワビが出来腐れ込む。</p>	<p>でる4%水分を減量して貯蔵する。</p>	<p>収穫期</p>
害	<p>日焼病</p>	<p>3-4日の着色の初まった頃、降雨が続いたあと、急に強い光線に照りつけられたり、早靄が続いたりすると出易い。特に果実が西日を強く受けるところに多い。又石灰硫黄合剤が露滴となって薬剤がとどまり乾燥した所に出易い。</p>		
	<p>カイガラ虫の類</p> <p>アブラ虫の類</p> <p>トリップスの類</p>	<p>みかんにも各種多数の虫害が出ておりその被害は年々増加している。早期に発生害虫の種類、発生予察について知る必要がある。現在極めて顕著に現われている虫害について次に列挙する。</p> <p>マノネカイガラ虫 茶色の矢じり状の害虫で長さ3-4mmのカイガラ虫で、果実、葉、幹、枝等にフキ汁液を吸う。汁液を吸われるとその附近の着色のおくれがある。 この被害にめうと、果実は順調に肥大せず、果皮は硬く、酸味強く商品価値を著しくおとし、枝葉においては生育が停滞し強いては枯死する。</p> <p>クロアブラ虫 ミカンの若枝に集まり、枝葉から多量の汁液を吸う。若い枝は充分に伸びることが出来ず萎縮したまゝかたまってしまふ。若木は生長に大きな支障を受ける。 幼果に集中寄生して落果させることもある。スス病をひきおこし同化作用をさまたげる。</p> <p>ボンカンの花の南さかけた時期から、南花期向中、花の中にもぐり込んで蜜液を吸う。組織の表面をかじりとり又幼果の表面に傷をつけ、それが果実の肥大につれて拡大し、果実の品質を低下させる。</p>	<p>1) グサチオン800倍液を最も多くついでいる時期には、月2回施用する。 2) デイメクロン800倍液を月2回施用する。 3) シトロムルシオン1とグサチオン800倍液を混合し月2回施用する。 4) メタシストックス800倍液を月2回施用する。</p> <p>1) グサチオン800倍液を施用する。 2) デイメクロン800倍液を施用する。</p> <p>1) グサチオン800倍液を施用する。 2) デイメクロン800倍液を施用する。 3) メタシストックス800倍液を施用する。</p>	<p>春先 若葉の発生期</p> <p>南花期から果実の着色前まで</p>

# 作物名(トウモロコシ)

№ 1

サンタクルス支部  
サンファン移住地

## 1. 作物名

日本名	トウモロコシ	現形名	MAIZE	学名	ZEA MAYS L.
-----	--------	-----	-------	----	-------------

## 2. 品種

品種名	播種期	成熟期	ha当播種量	栽植距離	ha当収量	優 点	欠 点	備 考
CUBANO AMARILLO	9月	2月	23 kg	1.0×0.5 <sup>m</sup>	2,500 <sup>kg</sup>	収量大 病虫害に強い		flint corn
〃	4月	7月	23 "	0.9×0.4 <sup>m</sup>	1,200		収量おちる	冬作
POSTA	9月	2月	23 "	1.0×0.5 <sup>m</sup>	2,500		虫害にめづ	White S. Corn
〃	4月	7月	23 "	0.9×0.4 <sup>m</sup>	1,200		収量おちる	冬作

## 3. 病虫害とその防除法

区分	病虫害名	病徴又は発生経過	防 除 法	防除時期
病 害	トウモロコシ黒穂病	雌雄の穂 稈 葉 根に発生するが当地では主に穂にみられる。 病患部は異常に肥大し瘤となり大きいものは10cm以上にもなる。瘤ははじめ光沢のある白色の膜でおおわれているが後にはやぶれて内部から黒粉を飛散する。 本病はまだ極めてまれにしかみられず、このため顕著な減収にまでは至っていない。	1) 発見次第ぬぎとること 2) 発生圃場には3年以上連作しないこと	
	ゾウ虫の類	穂の先んから侵入し粒を畑や貯蔵中の倉庫内で喰害する。吻で粒に孔をあけ 糸状に糞を排出する。	エンドリン500倍液 ディプレックス400倍液が有効である。	開花期 以降
	蛾 の 類	幼虫が害をなす。好んで芯芽につき若い葉や茎を侵蝕する。この幼虫は暗褐色をしており縦にさらに濃い茶が5本ある。	ゾウ虫の類の場合と同じ	生育初期

# 作物名 (ユカ)

№ 1

サンタクルス支部

サンファン移住地

## 1. 作物名

日本名 ヌメシサバ、タピオカ	現地名 YUCA	学名 M. PALMATA MUELL ARG.
----------------	----------	--------------------------

## 2. 品種

品種名	播種期	成熟期	収量	茎色	実色	優 点	欠 点	備 考
ブランコ	9月	次年5月より	35トン	白	白	病虫害少 収量大	腐敗が早い 青酸を含む 滞水に弱い	飼料に向く
コロラド	9月	次年8月より	35トン	黄	黄 橙	腐敗しにくい	収穫までに 1年半を要す。 滞水に弱い	

## 3. 病虫害とその防除法

区 介	病虫害名	病徴又は発生経過	防 除 法	防除時期
病 害		特になし		
虫 害	蛾の幼虫	6~8cmの体長で横に黒線をもつ幼虫で10月~12月の若葉のときに多発喰害することがある。	特に防除していないがディアテレックス400倍の施用で殺虫が可能である。	10月~12月

# 作物名 (ギネア 牧草)

№ 1

サンタクルス支部

サンファン移住地

## 1. 作物名

日本名	現地名 GUINER	学名 PANICUM MAXIMUM
-----	------------	--------------------

## 2. 品種

品種名	播種期	成熟期	属科	収量	繁殖	刈取回数		優 点	欠 点	備 考
ギネアグラス	9月~3月	6月以降	禾本科	120t/y	挿莖	年4回	多年生	豊産、嗜好性大	湿地に弱い	

## 3. 病虫害とその防除法

区分	病虫害名	病徴又は発生経過	防 除 法	防除時期
病虫害	蛾の幼虫	特になし 幼虫が葉を喰い荒す。	特に行なっていないが、ダイアテックス400倍液にて駆除出来るが、施用後一週間は食用に供さないこと。	

品種名: MOVENTA DIA BLANCO

期待収量: 2,000kg

本表の適用地域: カンパシ移住地

(稲)ha当り栽培慣行(人)中心

区分	作業名	標準適期	労働手段	作業技術内容	所要労力	必要資材材料
畑地準備	畝焼整地	7~8月	パラ、アサドン	パラにより雑草、木株の新芽をけずりとり、パラ、アサドンにより極く小さな穴、凹所の整地調整を行なう。	5人	パラ、アサドン
種付け作業	播種	9~11月	人力播種機	種子50kgにセレサン100gを混ぜ5分ほど攪拌、殺菌を行なう。のちBHCにて粉衣、地中害虫の忌避を訂る。栽植距離は地力の相異によりかえるが、粘真土で60cm×20cm、砂質土で45cm×20cmとする。地力が劣るに依り、畦巾をせばめてゆく。覆土は2cm以内とする。	3人	セレサン 播種機
管理	除草	適宜	パラ	播種後1ヶ月を経ると除草の必要回時12人×2回期となる。次は最高分株期頃に1回と=24人なる。		パラ
管理	消毒	適宜	背負式噴霧	夜盗虫、カメ虫、2化メイ虫の害は防がねばならない。マイモチ病の駆除もおこたると大きな減収となる。夜盗虫はディアテックス400倍にて駆除出来る。カメ虫はγ-BHC12%をha当り25kgの割合で撒布する。DDTにても可である。2化メイ虫の幼虫にはメチルパラチオン1000倍液を使用する。マイモチ病に対しては分株期から出穂初めまでに1回程度に依り2回行なう。消云及微細なものを25kgにセレサン500gをよく混和これを1haあて撒布する。	3人	
収穫	収穫	1~3月	タイフ	収穫の方法に穂づみ→脱粒の方法と刈取り→脱粒の方法がある。穂づみは在来法で穂首からタイフを利 用し、つみとり袋へ入れ、乾燥、脱穀	30人 (穂づみの場合)	
計				所要労力(71)人	請負い価格 ( )人相当	



品種名: NOVENTA DIA BLANCO

(稲)ha当り栽培慣行(機械)中心

期待収量:(2000Kg)

本表の適用地域: サマラ移住地

区分	作業名	標準適期	労作手段	作業技術内容	前年労力	必要資材肥料
畑地準備	整形	7~8月	トラクター	プラウによる荒起しを行なったのち、ハ	1人	
			プラウハロ	ローにて整地する。2回は辟土 1回は		
			均平板	地ならしのため均平板をつけて整地する。		
	播種	9~11月	トラクター	人中心の場合と同じ手順で種子処理を	本人	
			播種機	行ない 播種間隔も人中心に準ずる。		
管理	除草		トラクター	カルチにて2回程度行なう	1/2人×2回	
			カチベータ		= 1/2人	
管理	除草			人手除草	15人	
作業	消毒	5回	トラクター	トラクターによる動力噴霧機を利用する。	本人×3回	
			動力噴霧機	その他大豆の場合と同じ。イモキ2回	= 3/2人	
				グサノ1回		
	収穫	1~2月	コンバイン			調査作業
計					前年労力 (17.5)人	調査価格 ( ) (稲当)



# (大豆)ha当り栽培慣行(人力)中心

品種名: ペリタン

期待収量: 1800 kg/ha

本表の適用地域: サンファン移住地

区分	作業名	標準適期	労働手段	作業技術内容	所要労力	必要資材肥料
畑地準備	整地	8~10月	パラ、アサドン	パラにより雑草木の萌芽をけずりおとす。アサドンにより極く小さな穴凹地を整地調整する。	5人	パラ アサドン
	播種	11~12月	人力播種機	種子50kgに対しセレサン100gの割合に混ぜ5分ほど稼働を与え殺菌。のろ出来たら根粒菌又は菌の保有している土をまぜ根粒菌を接種。栽培巨匠は地力によって異なるが、砂質壌土で畦巾45~60cm 株間10cm 2粒まきとし、覆土2cm程度とする。粘土質のところでは畦巾55~65cm 株間10cm 2粒まき、覆土2cmとする。ha当り播種量35~40kg	3人	セレサン 80g 人力播種機
管理作業	除草	12~2月	パラ、アサドン	植付けてから1ヶ月後に1回、のろ1回計2回行う。	12人x2回 = 24人	パラ、セレサン
	消毒	適宜	背負式動力噴霧機	青虫 夜盗虫及びカメ虫 茎に入るメイガの幼虫駆除が主となる。青虫 夜盗虫にはエンドリン又はディアテレックスを400~500倍でカメ虫 メイガの幼虫にはメタシストックスとエンドリン混用を施用する。この場合メタシストックスは300倍エンドリンは500倍とする。青虫 夜盗虫駆除は1回、カメ虫、メイガの幼虫は1回 計2回の消毒が必要。	1人x2回 = 2人	背負式動力噴霧機
	収穫	4~5月	鎌 マキエテ	鎌又はマキエテにて刈倒し 湿害に遭わないよう山づみ のろ脱粒機又はコンバインにて脱粒。	10人 10人	鎌 マキエテ 脱粒機 又はコンバイン
計					所要労力 (54人)	調査価格 (人相当)

# (大豆)ha当り栽培慣行(機械)中心

品種名: ペリカン

期待収量: 1800Kg/ha

本表の適用地域: サンファン移住地

区介	作業名	標準適期	労力手段	作業技術内容	所要労力	必要資材枝料
畑地準備	整地	8~10月	トラクター プラウ、ハロー 均平板	プラウによる荒起しを行なったのちハローにて整地する。2回は碎土の意味でハローかけ。1回は地ならしの意味で均平板をもって整地する。	0.5人	トラクター プラウ、ハロー 均平板
	播種	11~12月	トラクター 播種機	人中心の場合と同じ要領で種子処理を行ない播種をする。	1人	種子 トラクタ 播種機
	除草	1~2月	トラクター カルチベーター	人による除草	1/2 x 2回 = 1人 10人	トラクター カルチベーター
管理作業	消毒	1~2月	トラクター 動力噴霧機	トラクターによる動力噴霧機を利用する。運転助手はゴム手袋 マスクは必ず着用すること。	1/2 x 2回 = 1人	
	収穫	4~5月	コンバイン			請負作業
計				所要労力 (11.3)人	請負い価格 ( )	

# (パイナップル)ha当り栽培慣行(人力)中心

品種名 スムースカイエン

期待収量 16,000ヶ

本表の適用地域 サンファン移住地

区 介	作 業 名	標準適期	労 働 手 段	作 業 技 術 内 容	所 要 労 力	必 要 資 材 材 料
畑地準備	整 地	11月	パラ アサドン	圃場内の木くづ 木の根 雑草をとり除き 土地の平坦化を計る。	5人	パラ アサドン
植付作業	植 付	12~3月	パラ アサドン	地力に依り株付間隔をかえる。砂地では100cm×45cm 粘土地では120cm×45cm 程度とする。2条正常又は4条植えとし 通路を120~150cm 程度にとる。 植付け前に基部剥皮を行ない根の部分をとる~4段まで出す。水銀剤800倍、浸透性殺虫剤800倍混用のものに5分浸漬、のち基部をやや上向きにして横づみ 又は基部を上にして立てかける。雨にあたらぬ所を圃場に置く。毒性の消失する1週間~10日後に定植する。 深さ10cm程度の穴を所定の距離に掘り、植え込み足で苗が倒れないようふみつけておく。果実の一方だけの日焼けを防ぐため東西方向の畦立てが好ましい。	15人	パラ アサドン 水銀剤 1.25kg 浸透性殺虫剤 1,250cc 苗浸漬用容器 苗20,000本
管理作業	除 草	適宜 年3回	パ ラ	初期のうちには畦間の除草につとめる。除草剤カルメックスの使用が好ましいが当地には まだ輸入されていない。	10人×3回 =30人	パ ラ
	消 毒	開花前 2回	背負式動力 噴 霧 機	果実に喰い込む際の幼虫の駆除 ヤニ病の駆除を行なう。噴霧幼虫防除には 開花前にメチルパラチオン1000倍、ディプロテックス400倍混合液を施用。 ヤニ病には開花前に水銀剤1000倍液を施用。 際の幼虫には開花後も蝶の飛来がみられたら それに対して駆除を計る。	2人×2回 =4人	メチルパラチオン 200cc ディプロテックス 400ヶ 水 銀 剤 200ヶ
	収 穫	次 年 10~12月		20,000本の栽培本数がある場合 その80%が収穫可能、60%が販売可能とみる。従って12,000ヶの販売果実が見込まれる。	20人	

区分	作業名	標準時期	作業手段	作業技術内容	所要労力	必要資材材料
				<p>10月 11月は値がよく1ヶ畝3.- になることもあるが、12月、1月に入ると3ヶ/畝にも下る。</p> <p>これは在来種の出盛期となるからである。収穫後等級分けをし、品別販売した方が有利である。長い向(2~3月俣まで)果実を収穫せず、おいておくと苗が弱り翌年の苗生産に悪影響をもたらす。</p>		
計				所要労力 (74)人	賃金(価格)	(人相当)

ホンカンHa当り栽培慣行(人力)中心  
6年と末刈のもの

高産名(ホンカン)  
期待性( )  
本系の適地地或  
(サニ、アニ移地)

区分	作業名	標準時期	労働手段	作業技術内容	労働力	必要資材材料
育苗	台本育苗	9月~12月	アサドン、バラ	タニエリーナ クレオパラの新しい種子を30cmの畦中5cmの株間を条播する。その前にセルサニにて種子予播を計しておく。かんざしで約50cm程度とす。たとき株木1ヤを1間かくて仮植する。畦中30cm株間30cm程度。苗か約50cmに達したら株木かき取る。播種は次三ヶ月10月には株木かき取る。	1人 2人	タニエリーナ クレオパラの種子。 セルサニ。
	接木	9月~11月	アサドン、バラ	育れた母木の優良な芽を送りかき一さきをする。11月~4月は雨期となりつきにくい。活着後地上50cm位のところで手かきを行なう。接木された新芽か出てきたら接木部位10cm程度二部で折しておく。活着後30~45日後に接木部分を約10cmとて切断する。	2人 1人	アサドン、バラ、ビニールテープ
畑地準備	本圃準備			本圃は簡単に除草する。機械畑の場合であれば荒耕起、畦とのり定植する。	5人	
管理作業	定植			定植間隔は7m×7m又は6m×6mのいずれかで定植穴は50cm×50cmとする。Ha当り20本か植えられることになる。 畝長250	10人	
	除草	年4回	バラ、アサドン	アサドンで大きな雑草を刈倒す。バラは木30cm迄を除草する。	3人×4回 =12人	
	消毒	年4回	動力噴霧機	主にクワアサドン、×アサドン、×アサドン浸透性殺菌剤に石灰硫黄合剤を併用して殺菌殺菌を計る。	2人×2回 =4人	クワアサドン1回2リットル計8リットル アサドン1回0.5kg計2kg
計				必要労働力(41)人	請負、価格( )人相当	

ポカンHa.当り栽培慣行(人カ)中心

6年生以上のもの

品種名(ポカン)  
 期待産(125,000ヶ)  
 本表の適用地域  
 (サンファン移住地)

区分	作業名	標準期	労働手段	作業技術内容	標準労働力	必要資材材料
	除草	3月, 7月, 11月	パラ, マチエテ	焼畑ではパラにて除草 機械用整地2回ではカッターにて行ない 樹幹附近2回位はパラで除草する。	5人×3回 =15人	パラ, マチエテ トラクター, カッター
	消毒	9月, 11月, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月	動力噴霧機	幹高5~6mになるので動力噴霧機で 行う。年7回位が好ましい。7月~9月 1回, 10~12月1回, 1月~5月まで15月 1回とする。主として浸透性殺虫剤を 施用。時により石灰硫黄合剤, 又は キャブタン剤と混用し、癒病の罹 病をさける。	2人×7回 =14人	動力噴霧機 グナチオン1000倍 1回当り アトラコール0.5kg 11月 1月の2回
	剪定整枝	7月	剪定鋏 鋸	樹液の活動のおとろえる7~8月に行 なう。枯入りの枝, 地面に触れよう がたれ下っている枝, を除去する。	10人	剪定鋏, 鋸
	施肥	3月, 6月, 11月	パラ, スコップ	4穫直前鶏糞を1本2kgおて, 4穫後 1本宛10kg(6月), 11月春肥とて5kg 計17kgの鶏糞を1本宛ほどする。 (砂質土の場合)	20人×3回 =60人	鶏糞250本17kg =4,250kg.
	4穫	4月~5月		着色の良好なものから4穫を始める。	100人	梱包不箱3000箱
	摘果	12月~1月		放任状態のもの1100~1500/1本の 果実をつか。このような状態にあるこ 枝おれ果実の不ぞろい。隔年結果等 をまねくこととなるので, 500~700/本 におさへ他は摘果することか好ま しい。	10人	
計					標準労働力(209)人	請負い価格(人相当)

# マリス ha当り栽培慣行 人力 中心

品種名 クバーノ

期待収量 3000Kg

本表の適用地域 サンファン移住地

区分	作業名	標準時期	労働手段	作業技術内容	所要労力	必要資材
畑地準備	整地除草	8月~9月	マキエテ パラ	木の根、雑草、木の新芽等を除去する。	5人	パラ マキエテ
種付け作業	播種	9月	人力播種機	畦間100cm 株間50cm 4~5粒覆土 2~3cm とする。 播種量20kg/ha 程度	2人	人力播種機 種子20kg
管理作業	除草	10~11月	パラ	除草は向引きを兼ねて1回行なう。 (再生林の場合) 原始林伐採の場合は2回必要となる。	5人	パラ
	消毒			実績なし 時折 蛾の幼虫 青虫の 大発生にみまわれることあり この雨 はディプロレックス400倍にて駆除出来 る。	-	
	収穫	2月		手で皮をはぎもぎとる。茎の中途を折り まげて 穂を下向きにしておくこと殺虫 が入りにくい 圃場においておける。	15人	
	脱粒	適宜	脱粒機		5人	脱粒機
計			所要労力 (32)人			請負い価格 (人相当)

# (7カ)ha当り栽培慣行(人力)中心

品種名: -

期待収量: 35000Kg

本表の適用地域: サンファン移住地

区分	作業名	標準適期	労働手段	作業技術内容	所要労力	必要資材枝料
畑地整備	整地	8月	パラ マキエテ	雑草 木株の新芽 木の根を除去 土地の凸凹を調整する。	5人	パラ マキエテ
	植付	9月	マキエテ パラ	苗とする茎の先端は除去。一切刈取る ~4芽つけて苗を切断。 1~2芽を地上部に出し、他は45°程の傾斜をもって地下にうめ込む。 太い苗は1本、細苗は2本を100cm X 100cmの間隔で植栽する。	10人	マキエテ 苗約2500本 (12500切れ)
管理作業	除草	適宜	パラ	10~12月にかけて2回ほど行う。	7人×2回 =14人	パラ
	収穫	次年5月頃	パラ アサドン	小さいものから食用に。大きなものは家畜用に供する。 廻らさずにおくと3年目位でくさり始める	50人	パラ アサドン
計					所要労力 (77)人	購買価格 (人相当)



# 牧草 ha当り栽培慣行 人力 中心

品種名 メルケロン

期待収量 120トン

本表の適用地域：サンファン移住

区分	作業名	標準適期	労働手段	作業技術内容	所要労力	必要資材枝料
畑地整備	整地	8~9月	パラ マチェテ	パラにより雑草木の根木株の新芽を 除却する。小さな穴凸凹のヶ所はパラ により整地調整する。	5人	パラ マチェテ
	植付	9~12月	パラその他	苗は2節をつけて切る。その際先たん と基部は除却使用しない。1本から4~ 5切れの苗がとれる。これを100cm× 100cmの間隔で1節を地中にうめ45° 角度で押茎する。苗は5~6トンの茎が あれば充分である。	15人	マチェテ アサドン パラ 苗5~6トン
	除草 施肥 収穫	適宜 年4回	パラ マチェテ オッサ	雑草の繁茂状況により適宜行なうが普 通一回で良い。  現在まだ実施していない。 //  年4回程の刈取りが可能である。当地で は放牧するため計画的に仕切りをつけ て、3ヶ月に1回のローテーションをも って放牧する。放牧後キッター又はマ チェテで地上部15cm位の所で切り、新 芽の再生を計る。 従って年4回再生させることになる。	6人  2人×4回 =8人	パラ、アサドン、マチェテ  マチェテ オッサ

計

所要労力 (34) 人

請負い価格

( 人相当 )

品種名 NOVENTA dia BLANCO

期待収量 2,000 kg

本表の適用地域 サンファン移住地

(陸 稻)ha当り生産費(人カ中心)

区 介	金 額	積 算 基 礎
直	寄焼整地費	\$b 70.- @ \$b 14 × 5人 = \$b 70.-
	播 種 費	\$b 42.- @ \$b 14 × 3人 = \$b 42.-
	種 子 費	20.- 2アローバ × \$b 10 = \$b 20.-
	薬剤散布費	\$b 42.- @ \$b 14 × 3人 = \$b 42.-
	農 薬 費	218. <sup>50</sup> デブテックス 500g = \$b 36.- γ-BHC 25kg = \$b 140.- マルハラチオン 200cc = \$b 10.-
接	除 草 費	336.- 石灰 25kg = \$b 10.- セレザン 500g = \$b 22. <sup>50</sup> @ \$b 14 × 24人 = \$b 336.-
	収 穫 費	\$b 504.- @ \$b 14 × 36人 = \$b 504.-
	ミスト機	\$b 36.- \$b 1800 × $\frac{1}{5} \times \frac{1}{10}$ = \$b 36.-
費	脱 穀 機	\$b 77. <sup>10</sup> \$b 5400 × $\frac{1}{7} \times \frac{1}{10}$ = \$b 77. <sup>10</sup>
	エ ン ジ ン	\$b 20.- \$b 2800 × $\frac{1}{7} \times \frac{1}{20}$ = \$b 20.-
	燃 料 費	40. <sup>25</sup> エンジン 40hr × 1l × 0.9 \$b = \$b 36.- ミスト機 3hr × 3回 × 0.5l × 0.9 \$b = 4. <sup>25</sup>
	修 理 費	89.- 倉庫 \$b 130 × 0.03 × 10m <sup>2</sup> = \$b 39.- 脱穀機 \$b 5400.- × 0.05 × $\frac{1}{10}$ = \$b 27.- エンジン
	諸 材 料 費	83.- 袋 50枚 × \$b 5.- × $\frac{1}{5}$ = \$b 83.-
用	小 農 具 費	1. <sup>27</sup> 播種機 \$b 65.- × $\frac{1}{5} \times \frac{1}{20}$ = \$b 1.- アサドン \$b 20 × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20}$ = \$b 0. <sup>25</sup> パラ 18.- × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20}$ = \$b 0. <sup>22</sup>
	訂	1,579. <sup>12</sup>
減 価 償 却 費	205. <sup>80</sup> 脱穀機 (5400 - 540) × $\frac{1}{7} \times \frac{1}{10}$ = \$b 69. <sup>40</sup> エンジン (2800 - 280) × $\frac{1}{7} \times \frac{1}{20}$ = \$b 18.- ミスト機 (1800 - 180) × $\frac{1}{5} \times \frac{1}{10}$ = \$b 32. <sup>40</sup> 倉庫 130 × $\frac{1}{15} \times 10m^2$ = 86.-	
費 用 合 計	1,784. <sup>92</sup>	
副 産 物 価 額	0	
第 1 次 生 産 費	1,784. <sup>92</sup>	
資 本 利 子	44. <sup>62</sup> $\frac{1784.92}}{2} \times 0.05 = $b 44.62$	
地 代	50.-	
第 2 次 生 産 費	1,879. <sup>54</sup>	

販売状況

販 売 価 格		販 売 手 数 料	運 賃 (S.J ~ S.C.)向	税 金
庭先価格	市場価格 (市場名)			
—	99当り \$b 75.-		\$b 3. <sup>20</sup> /99	

ha当り純費用

第 2 次 生 産 費		収 益		純 費 用	
現 地 貨	円 貨	現 地 貨	円 貨	現 地 貨	円 貨
\$b 1,879. <sup>54</sup>	48,248.-	\$b 2,280.-	59,027.	\$b 400. <sup>45</sup>	10,279

品種名 90 dia Blanco

期待収量 2,000 kg

本表の適用地域 サンカン移付地

(陸 稻)ha当り生産費(機械化中心)

区 分	金 額	積 算 基 礎
原		
トラウ耕起費	\$b 134.-	1.5時間/ha × \$b80.- = \$b120.- @ 14 × 1人 = \$b14.-
ハロ-整地費	120.-	0.5時間/ha × \$b80.- = \$b120.-
播 種 費	63. <sup>30</sup>	1時間/ha × \$b60.- = \$b 60.- @ 14 × $\frac{1}{4}$ 人 = \$b 3. <sup>50</sup>
種 子 費	30.-	3アロ-バ × \$b10.- = \$b 30.-
農薬散布費	130. <sup>50</sup>	0.5時間/ha × 3回 × \$b80.- = \$b120.- @ 14 × $\frac{1}{4}$ × 3回 = \$b 10. <sup>50</sup>
農 薬 費	218. <sup>50</sup>	ディアテックス 500g = \$b 36.- γ BHC 25kg = \$b 140.- × チルパラチン 200cc = \$b 10.- 消石灰 25kg = \$b10.- マレサン 500g = \$b22. <sup>50</sup>
除 草 費	537.-	2時間/ha × 2回 × \$b320.- @ 14 \$b × 15.5人 = \$b 217.-
収 穫 費	250.-	コンバイン \$b 250 /ha
護 材 料 費	83. <sup>30</sup>	袋 50枚 × \$b 5 × $\frac{1}{3}$ = \$b 83.-
修 理 費	39.-	倉庫 \$b 130.- × 0.03 × 10m <sup>2</sup> = \$b 39.-
小 農 具 費	0. <sup>45</sup>	アサドン \$b 20.- × $\frac{1}{4}$ × $\frac{1}{20}$ = 0. <sup>25</sup> パラ \$b 18.- × $\frac{1}{4}$ × $\frac{1}{25}$ = \$b 0. <sup>23</sup>
計	1,606. <sup>25</sup>	
減 価 償 却 費	86.-	倉庫 \$b 130 × $\frac{1}{15}$ × 10m <sup>2</sup> = \$b 86.-
費 用 合 計	1,692. <sup>25</sup>	
副 産 物 価 額	0	
才 1 次 生 産 費	1,692. <sup>25</sup>	
資 本 利 子	42. <sup>30</sup>	$\frac{1,692.2530$
地 代	50.-	
才 2 次 生 産 費	1,784. <sup>55</sup>	

販売状況

販 売 価 格		販 売 手 数 料	運 賃 (S.J ~ S.C)向	税 金
庭 先 価 格	市 場 価 格 (市場名)			
—	99 / \$b 75.-	—	99 / \$b 3. <sup>30</sup>	

ha当り純費用

才 2 次 生 産 費		収 益		純 費 用	
現 地 貨	円 貨	現 地 貨	円 貨	現 地 貨	円 貨
\$b 1,784. <sup>55</sup>	46,808.-	\$b 2,280.-	58,528.-	\$b 495. <sup>45</sup>	12,718.-

大豆1ha当り生産費(人力中心)

品種名(ペリカン)  
 期待収量(1,800kg)  
 本表の適用地域  
 (サンファン移住地)

区分	金額	積算基礎
直	70.1	@ 14 x 5人 = 86.70.1
播種費	42.1	@ 14 x 3人 = 86.42.1
種子費	39.1	372-15 x 86.13 = 86.39.1
薬剤散布費	28.1	@ 14 x 2人 = 86.28.1
農薬費	89.1	7170 x 7 x 500g = 86.36.1 x 7 x 2500cc = 86.30.1 エントリン 500cc = 86.22.1
除草費	336.1	@ 14 x 4人 = 86.336.1
収獲費	280.1	@ 14 x 20人 = 86.280.1
乾燥調整	42.1	@ 14 x 3人 = 86.42.1
脱粒機	77.10	86.5,400.1 x 1/7 x 1/10 = 86.77.10
エンジン	20.1	86.2,800.1 x 1/7 x 1/20 = 86.20.1
ミスト機	36.1	86.1,800.1 x 1/5 x 1/10 = 86.36.1
燃料費	29.70	エンジン 30hr x 12 x 0.9 = 86.27.1 ミスト機 3hr x 22 x 0.5 x 0.9 = 86.2.70
諸材料費	83.30	袋 50枚 x 86.5.1 x 1/3 = 86.83.30
修理費	89.1	脱粒機 86.5,400 x 0.05 x 1/10 = 86.27.1 エンジン 86.2,800 x 0.05 x 1/10 = 86.14.1 ミスト機 86.1,800 x 0.05 x 1/10 = 86.9.1 倉庫 86.130 x 0.03 x 10m <sup>2</sup> = 86.39.1 アサリン 86.20 x 1/4 x 1/20 = 86.0.25 バイ 86.18.1 x 1/2 x 1/30 = 86.0.22 <math>86.28 x 1/4 x 1/20 = 86.0.35</math>
小農具費	0.82	
計	86. 1,261.72	
減価償却費	86. 205.80	脱粒機 (86.5400 - 86.540) x 1/7 x 1/10 = 86.69.1 エンジン (86.2800 - 280) x 1/7 x 1/20 = 86.18.1 ミスト機 (86.1800 - 180) x 1/5 x 1/10 = 86.32.1 倉庫 86.130 x 1/15 x 10m <sup>2</sup> = 86.86.1
費用合計	86. 1,467.72	
副産物価額	86. 0.1	
第1次生産費	86. 1,467.72	
資本利子	86. 36.69	1,467.72 x 0.05 = 86.36.69
地代	86. 50.1	
第2次生産費	86. 1,554.41	

販売状況

販売価格	販売手数料	運賃	税金
庭先価格	市場価格(市場名)	(S.J ~ S.C)間	
86. 60.1/99	(サマラ)	86. 3.00/99	

1ha当り純費用

第2次生産費		収益		純費用	
現地貨	円貨	現地貨	円貨	現地貨	円貨
86. 1,554.41	39,902	86. 2340.1	60,068	86. 785.52	20,166.1

## 大豆Ha当り生産費(機械中心)

品種名(ペリカン)  
 期待収量(1800 Kg)  
 本表の適用地域  
 (サンファン移住地)

区分	金額	積算基礎
直 接 費 用	700耕起費	1.5 <sup>時間</sup> /ha × (86.80) = 86.120.1 @ 14 × 0.5 = 86.7.1
	ハ口-整地費	0.5 <sup>時間</sup> /ha × 312回 × 86.80.1 = 86.120.1
	種子費	370-バ × 86.13.1 = 86.39.1
	播種費	1 <sup>時間</sup> /ha × 86.60.1 = 86.60.1 @ 14 × 0.25 = 86.3.50
	農薬費	700ml × 500g = 86.36.1 × 9リスト-7ス250cc = 86.30.50 エントリン 500cc = 86.22.50
	薬剤散布費	0.5 <sup>時間</sup> /ha × 212回 × 86.80.1 = 86.80.1 @ 14 × 0.25 × 212回 = 86.7.1
	除草費	2 <sup>時間</sup> /ha × 212回 × 86.80 = 86.320.1 @ 14 × 10.5人 = 86.147.1
	以穫費	700バイン 86.250/ha.
	諸材料費	袋 50枚 × 86.5 × 1/3 = 86.83.30
	乾燥調整	2人 × 86.14 = 86.28.1
修理費	倉庫 130 × 0.03 × 5m <sup>2</sup> = 86.19.50	
小農具費	バ7 86.18.1 × 1/4 × 1/20 = 86.0.22 ア4ト 86.20.1 × 1/4 × 1/20 = 86.0.25	
計	86. 1,373.77	
減価償却費	86. 43.30	倉庫 86.130 × 1/15 × 5m <sup>2</sup> = 86.43.30
費用合計	86. 1,417.07	
副産物価額	86. 0.1	
第1次生産費	86. 1,417.07	
資本利子	86. 35.42	$\frac{1,417.07}{2} \times 0.05 = 86.35.42$
地代	86. 50.1	
第2次生産費	86. 1,502.49	

### 販売状況

販売価格		販売手数料	運賃 (S.J. ~ S.C.)間	税金
販売価格	市場価格(市場名)			
	86. 60.1/99 (サ=9.7ルス)		86.320/99	

### Ha当り純費用

第2次生産費		収益		純費用	
現地貨	円貨	現地貨	円貨	現地貨	円貨
86. 1,187.70	70488	86. 2,340.1	60,068	86. 1,152.30	29,580.1

品種名 スムカイン

期待収量 16,000ヶ

所在地の適用地域 サンファン移住

(バレンシア) 1ヶ当りの生産費 (1年目)

区 分	金 額	積 算 基 礎
寄 焼 整 地 費	70.-	① #b 14 × 5人 = #b 70.-
剥 皮 植 付 費	210.-	② #b 14 × 15人 = #b 210.-
苗 費	20,000.-	③ #b 1.- × 20,000本 = #b 20,000.-
農 薬 費	199.95	水銀剤 1.450g = #b 60.25 浸透性殺虫剤 1.250cc = #b 100.- マルチパラチオン 200cc = #b 10.- デノテックス 400g = #b 28.80
農 薬 撒 布 費	56.-	④ #b 14.- × 2人 × 2回 = #b 56.-
除 草 費	420.-	⑤ #b 14.- × 10人 × 3回 = #b 420.-
ミ ス ト 機	36.-	#b 1,800 × $\frac{1}{5} \times \frac{1}{10}$ = #b 36.-
修 理 費	67.50	ミスト機 #b 1,800.- × 0.05 × $\frac{1}{10}$ = #b 9.-
小 農 具 費	2.07	ハサミ #b 18.- × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20}$ = 0.22 アサドン #b 20.- × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20}$ = 0.25 マチェテ #b 28.- × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20}$ = #b 0.35
燃 料 費	2.70	3ℓ × 2回 × 0.5ℓ × 0.9 #b = #b 2.70
計	21,063.32	
減 価 償 却 費	32.40	ミスト機 (#b 1,800.- - 180.-) × $\frac{1}{5} \times \frac{1}{10}$ = #b 32.40
費 用 合 計	21,095.72	
副 産 物 価 額	(50,000.-)	苗販売 ⑥ 0.50 × 100,000本 = 50,000.- (※ 移住地の需要はわかず1年分を仮定)
才 1 次 生 産 費	21,095.72	
資 本 利 子	527.39	$\frac{21,095.72}{2} \times 0.05 = #b 527.39$
地 代	50.-	
才 2 次 生 産 費	21,673.11	

販売状況

販 売 価 格		販 売 手 数 料	( 運 賃 ) 同	税 金
庭 先 価 格	市 場 価 格 (市場名)			
	( )			

1ヶ当り総費用

才 2 次 生 産 費		販 益		総 費 用	
現 地 貨	円 貨	現 地 貨	円 貨	現 地 貨	円 貨
#b 21,673.11	556,349	0		Δ #b 21,673.11	

パインアップル Ha 当り生産量(2年目)

品種名(スズカイン)  
 期待収量(16,000kg)  
 本表の適用地域  
 (サンフランシスコ)

区 分	金 額	積 算 基 礎	
直 接 費 用	除草費	86. 420.-	@ 86.14 × 10人 × 3回 = 86,420.-
	農薬費	195.05	水銀剤 1.250g = 86.56 <sup>25</sup> 浸透性殺虫剤 1250cc = 86.160.- ×チリパラチオン 200cc = 86.16. 737°テレ... 7又 400g = 86.28 <sup>50</sup>
	農薬散布費	56.-	@ 86.14 × 2人 × 2回 = 86.56.-
	ミスト機	36.-	86,1800 × $\frac{1}{5}$ × $\frac{1}{10}$ = 86.36.-
	収穫費	280.-	@ 86.14 × 20人 = 86,280.-
	諸材料費	740.33	収穫用手袋 86.35 × 10組 × $\frac{1}{5}$ = 86.117. 袋 86.5 × 20枚 × $\frac{1}{5}$ = 86.33 <sup>33</sup> 出荷用箱 400箱 × 86.5 × $\frac{1}{4}$ = 86,500 釘 1kg 10kg × 86.9 = 86.90.-
	修理費	67.50	ミスト機 86,1800 × 0.05 × $\frac{1}{10}$ = 86.9.- 倉庫 86,130 × 0.03 × 15m <sup>2</sup> = 86.58 <sup>50</sup>
	小農具費	2.07	ハシ 86.18 × $\frac{1}{2}$ × $\frac{1}{10}$ = 0.22 アト 86.20 × $\frac{1}{4}$ × $\frac{1}{10}$ = 0.25 マチ 86.28 × $\frac{1}{2}$ × $\frac{1}{10}$ = 86.0.35 カマ 86.25 × $\frac{1}{4}$ × $\frac{1}{5}$ = 86.1.25
	燃料費	2.20	3hr. × 2回 × 0.5l × 86.0.9 = 86.2.20
	計	86. 1799.65	
減価償却費	86. 162.32	ミスト機 (86,1800 - 86,150) × $\frac{1}{5}$ × $\frac{1}{10}$ = 86.32 <sup>50</sup> 倉庫 86,130 × $\frac{1}{15}$ × 15m <sup>2</sup> = 86,129.9 <sup>20</sup>	
費用合計	86. 1961.95		
副産物価額	(86. 50,000.-)	西販売 @ 0.52 × 160,000本 = 86,50,000 (注) 本表の適用地域はサンフランシスコのみである	
第1次生産費	86. 1961.95		
資本利子	86. 49.04	$\frac{1961.95}{2} \times 0.15 = 86.49.04$	
地代	86. 50.-		
第2次生産費	86. 2,060.99		

販売状況

販売価格	販売手数料	運賃	税金
庭先販売 市場価格(市場名); 86.0 <sup>30</sup> ~ 86.2.-		(D.J. ~ D.C) 間 86.200.-	

Ha 当り純費用

第2次生産費		収 益		純 費 用	
現地貨	円 貨	現地貨	円 貨	現地貨	円 貨
86. 2,060.99	52,906.-	0 <sup>30</sup> の場合 86. 4,866.- 2 <sup>0</sup> の場合 86. 32,660.-	133,216.- 82,440.-	86. 2,739.01 86. 29,929.01	70,310.- 768,734.-

ボンカン Ha 当り生産費(1~2年目までのもの)

品種名(ボンカン)  
 期待収量( )  
 本表の適用地域  
 (サン・ファン 移住地)

区 分	金 額	積 算 基 礎	
直 接 費 用	種子費	¥5.-	0.25 kg. x 20 = ¥5.-
	苗木育苗費	¥42.-	@ 14 x 3人 = ¥42.-
	接木費	¥42.-	@ 14 x 3人 = ¥42.-
	寄焼整地費	¥70.-	@ 14 x 5人 = ¥70.-
	植付費	¥140.-	@ 14 x 10人 = ¥140.-
	除草費	¥168.-	@ 14 x 3人 x 4回 = ¥168.-
	農薬費	¥654.-	7#キオン 8L x ¥70 = ¥560 マントール 2kg x ¥47 = ¥94.-
	農薬散布費	¥112.-	@ 14 x 2人 x 4回 = ¥112.-
	ミスト機	¥36.-	¥1800 x $\frac{1}{5}$ x $\frac{1}{10}$ = ¥36.-
	燃料費	¥6.30	3hr. x 4回 x 0.5L/hr. x 0.9 = ¥6.30
	修理費	¥106.50	ミスト機 ¥1800 x 0.05 x $\frac{1}{10}$ = ¥9.- 倉庫 ¥130 x 0.03 x 25m <sup>2</sup> = ¥97.50
用	小農具費	¥3.98	トサト ¥6.20 x $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{10}$ = ¥0.25 鋤 ¥1.22 x $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{10}$ = ¥0.31 パワ ¥6.18 x $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{10}$ = ¥0.22 鋤定鉄 ¥6.35 x $\frac{1}{3}$ x $\frac{1}{10}$ = ¥1.15 鋸 ¥6.60 x $\frac{1}{3}$ x $\frac{1}{10}$ = ¥2.-
	計	¥1,385.28	
	減価償却費	¥248.50	ミスト機 $(\frac{1800-180}{10}) \times \frac{1}{5} \times \frac{1}{10} = ¥32.40$ 倉庫 $\frac{130}{10} \times \frac{1}{15} \times 25m^2 = ¥216.50$
費用合計	¥1,634.68		
副産物価額	¥0.-		
第1次生産費	¥1,634.68		
資本利子	¥40.56	$\frac{1634.68}{2} \times 0.05 = ¥40.56$	
地 代	¥50.-		
第2次生産費	¥1,725.54		

販売状況

販 売 価 格		販売手数料	還 貸 関	税 金
庭先価格	市場価格(市場名)			

Ha. 当り純費用

第2次生産費		収 益		純 費 用	
現地貨	円 貨	現地貨	円 貨	現地貨	円 貨



ポニカンHa.当り生産費(6年生以上のもの)

品種名(ポニカン)  
期行収量(125,000kg)  
本表の適用地域  
(カンカン移住地)

区分	金額	積算基礎	
直 接 費 用	除草費	86. 210.-	@ 86.14.- x 5人 x 3回 = 86.210.-
	農薬費	747.-	7ヶ千キリ 2kg/ha. x 5回 x 86.70 = 86.500 アトラコ-ル 1kg x 86.47 = 86.47.-
	農薬散布費	316.-	トラクト-ル 動噴 1.5時間 x 86.80 = 86.120.- @ 86.14 x 2人 x 7回 = 86.196.-
	剪定整枝費	140.-	@ 86.14 x 10人 = 86.140.-
	施肥費	840.-	@ 86.14 x 20人 x 3回 = 86.840.-
	肥料費	850.-	鶏糞 4.250kg x 86.200/tm. = 86.850.-
	摘果費	140.-	@ 86.14 x 10人 = 86.140.-
	収穫費	1,400.-	@ 86.14 x 100人 = 86.1,400.-
	諸材料費	3,901.66	袋 86.5 x 10 x 1/3 = 86.166 出荷用箱 3000箱 x 86.5 x 1/2 = 86.3750 釘 1" 15kg x 86.9 = 86.135.-
	修理費	97.50	倉庫 86.130 x 0.03 x 25m <sup>2</sup> = 86.97.50
小農具費	5.88	剪定鋏 86.35 x 1/3 x 1/10 = 1.26 かみすち 86.25 x 1/4 x 1/5 = 86.1.25 ハサミ 86.18 x 1/2 x 1/20 = 86.0.23 アト-ン 86.20 x 1/4 x 1/20 = 0.25 スコ-プ 86.40 x 1/4 x 1/10 = 86.1.00 鋤 86.60 x 1/3 x 1/10 = 86.2.00	
計	86. 8,648.04		
減価償却費	86. 216.50	倉庫 86.130 x 1/5 x 25m <sup>2</sup> = 86.216.50	
費用合計	86. 8,864.54		
副産物価額	86. 0.-		
第1次生産費	86. 8,864.54		
資本利子	86. 221.61	$\frac{8864.54}{2} \times 0.05 = 86.221.61$	
地代	86. 50.-		
第2次生産費	86. 9,136.15		

販売状況

販売価格		販売手数料	運賃 (J.J ~ J.C)間	税金
定売価格	市場価格(市場名)			
	86.0.2~0.3 / 17		Ha.分 86.5860.- 86.200/1台 (600kg)	

Ha.当り純費用

第2次生産費		収 益		純 費 用	
現地貨	円 貨	現地貨	円 貨	現地貨	円 貨
86. 9,136.15	214,524.-	86.0.2/170の場合 86.25863 86.0.3/170の場合 86.52516	663,903.- 1,347,675.-	86. 16,277.- 86. 37,564.- (正 57)	250,496.- 622,248.- 964,268.-

マウス Ha 当り生産量(人力中心)

品種名(ケダリ材種)  
期行収量(3,000 Kg)  
本表の適用地域  
(サニソニ移住地)

区分		金額	積算基礎
直接費用	寄託整理費	86. 70.-	@ 86.14 x 5人 = 86.70.-
	種子費	14.-	@ 86.7 x 2 Tロ-1人 = 86.14.-
	播種費	28.-	@ 86.14 x 2人 = 86.28.-
	除草費	140.-	@ 86.14 x 5人 x 2回 = 86.140.-
	農薬費	36.-	77777777 x 500g = 86.36.-
	農薬散布費	28.-	@ 86.14 x 2人 = 86.28.-
	収獲費	210.-	@ 86.14 x 15人 = 86.210.-
	諸材料費	89.33	袋 50枚 x 30.5 x 1/3 = 80.83.33
	脱粒調整費	70.-	@ 86.14 x 5人 = 86.70.-
	脱粒機	36.-	86.2500 x 1/4 x 1/10 = 86.36.-
	ミスト機	36.-	86.1850 x 1/5 x 1/10 = 86.36.-
	エンジン	20.-	86.2800 x 1/7 x 1/20 = 86.20.-
	燃料費	37.35	エンジン 20hr x 1.1 x 0.9 = 86.36.- ミスト機 3hr x 0.5 x 0.9 = 80.1.35
	修理費	48.-	脱粒機 86.2500 x 0.05 x 1/10 = 86.12.50 ミスト機 86.1850 x 0.05 x 1/10 = 86.9.1 エンジン 86.2800 x 0.03 x 5hr = 86.19.50
小農具費	1.82	バレー 86.18 x 1/4 x 1/20 = 86.0.22 T+ト 86.20 x 1/4 x 1/10 = 86.0.5 マキ 86.28 x 1/4 x 1/10 = 86.0.35 播種機 86.65 x 1/3 x 1/10 = 80.1	
計	86. 858.50		
減価償却費	86. 125.84	脱粒機 (86.2500 - 86.250) x 1/4 x 1/10 = 86.32.50 ミスト機 (86.1850 - 86.185) x 1/5 x 1/10 = 86.18.5 エンジン (86.2800 - 86.280) x 1/7 x 1/20 = 86.43.33	
費用合計	86. 984.34		
副産物価額	86. 0.-		
第1次生産費	86. 984.34		
資本利子	86. 24.60	984.34 x 0.05 = 86.24.60	
地代	86. 50.-		
第2次生産費	86. 1,058.94	脱粒機ミスト機エンジンに鶏の飼料料に裁減されている。	

販売状況

販売価格		販売手数料	運賃 (S.J ~ S.C)間	税金
定先価格	市場価格(市場名)			
	86.20./99 (サニソニ)		86.32./99	

Ha 当り純費用

第2次生産費		収益		純費用	
現地貨	円貨	現地貨	円貨	現地貨	円貨
86. 1,058.94	27,83	86. 1,304	33,474	86. 245.86	6,291

(マンジョカ) ha当り生産費 (1年目)

品種名 ムカ

期待収量 35,000kg

本表の適用地域 サンファン移住地

区 分	金 額	積 算 基 礎	
直 接 費	寄 泥 整 地 費	70.-	① \$ 14.- × 5人 = \$ 70.-
	植 付 費	140.-	② \$ 14.- × 10人 = \$ 140.-
	除 草 費	196.-	③ \$ 14.- × 7人 × 2回 = \$ 196.-
	収 穫 費	700.-	④ \$ 14.- × 50人 = \$ 700.-
	諸 材 料 費	50.-	⑤ \$ 5 × 30枚 × $\frac{1}{3}$ = \$ 50.-
	修 繕 費	39.-	倉庫 \$ 130.- × 0.03 × 10m <sup>2</sup> = \$ 39.-
	持 小 農 具 費	0.82	アサドン \$ 20 × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20} = 0.25$ パラ \$ 18.- × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20} = 0.225$ マシテ \$ 28.- × $\frac{1}{4} \times \frac{1}{20} = 0.35$
計	1,195.82		
減価償却費	86.-	倉庫 \$ 130.- × 10m <sup>2</sup> = \$ 86.-	
費用合計	1,281.82		
副産物価額	0		
才1次生産費	1,281.82		
資本利子	32.04	$\frac{1,281.82}{2} \times 0.05 = $ 32.04$	
地代	50.-		
才2次生産費	1,363.86	自給用として栽培	

販売状況

販 売 価 格	販 売 価 格 (市場名)	販 売 手 数 料	運 賃	税 金
庭元価格	市場価格 ( )	( )	( ~ ) 円	

ha当り純費用

才 2 次 生 産 費	収 益	純 費 用
現 地 貨 円	現 地 貨 円	現 地 貨 円

品種名 ギネアグラス

期待収量 120t

本表の適用地域 サンファン移住地

(牧草) 1a 当り生産費 (1年目)

区 分	金 額	積 算 基 礎	
直 接 費 用	寄与整地費	70.-	① #b 14.- × 5人 = #b 70.-
	植付費	210.-	② #b 14.- × 15人 = #b 210.-
	除草費	84.-	③ #b 14.- × 6人 = #b 84.-
	収穫刈取費	112.-	④ #b 14.- × 2人 × 4回 = #b 112.-
	小農具費	0.82	アサドン #b 20.- × $\frac{1}{4}$ × $\frac{1}{20}$ = #b 0.25    パラ #b 18.- × $\frac{1}{4}$ × $\frac{1}{20}$ = #b 0.22 マチェテ #b 28.- × $\frac{1}{4}$ × $\frac{1}{20}$ = #b 0.35
計	476.82		
減価償却費	0.		
費用合計	476.82		
副産物価額	0		
才1次生産費	476.82		
資本利子	11.92	$\frac{476.82}{2} \times 0.05 = \#b 11.92$	
地代	50.-		
才2次生産費	538.74	家畜飼料用として栽培	

販売状況

販 売 価 格			販 売 手 数 料	運 賃 ( ~ ) 間	税 金
庭先価格	市場価格	(市場名)			
		( )			

1a 当り純費用

才 2 次 生 産 費 収 益		純 費 用	
現 地 貨	円 貨	現 地 貨	円 貨

# カンファンの移住地気象状況

位置 西経63度50分 南緯17度20分

標高350m、カンファン試験農場

期間 1960年1月~1971年12月

各気象要素 12年間の平均値

単位 °C, mm, %

月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年計
最高平均気温	31.1	30.9	30.6	30.0	27.6	25.4	25.9	28.6	30.9	31.0	31.9	31.2	
絶対最高気温	39.0	37.0	36.5	37.0	33.5	32.5	34.2	36.0	37.5	38.0	40.0	37.5	
最低平均気温	21.6	21.7	20.6	19.1	17.0	15.4	14.5	15.3	17.7	19.2	20.5	21.1	
絶対最低気温	11.0	16.0	14.0	12.7	5.0	4.0	7.2	4.5	10.6	8.0	12.0	14.0	
平均気温	26.2	26.1	25.6	24.6	22.3	20.4	20.2	21.7	24.3	25.1	26.2	26.2	
降雨量	307.4	249.3	174.9	98.0	113.5	96.3	61.3	65.2	91.5	148.1	149.4	256.8	1811.7
湿度	78.3	77.7	76.1	71.7	73.9	73.8	69.6	67.0	63.4	70.2	69.4	75.7	
降雨日数	8.1	6.8	6.1	4.8	4.2	3.4	2.6	3.7	2.6	5.3	5.6	6.9	60.1
晴天日数	9.5	9.5	14.1	15.1	14.9	13.0	17.5	16.7	18.9	14.7	16.1	12.1	172.1
曇天日数	13.4	11.9	10.8	10.1	11.9	13.6	10.9	10.6	8.5	11.0	8.3	12.0	133.0